

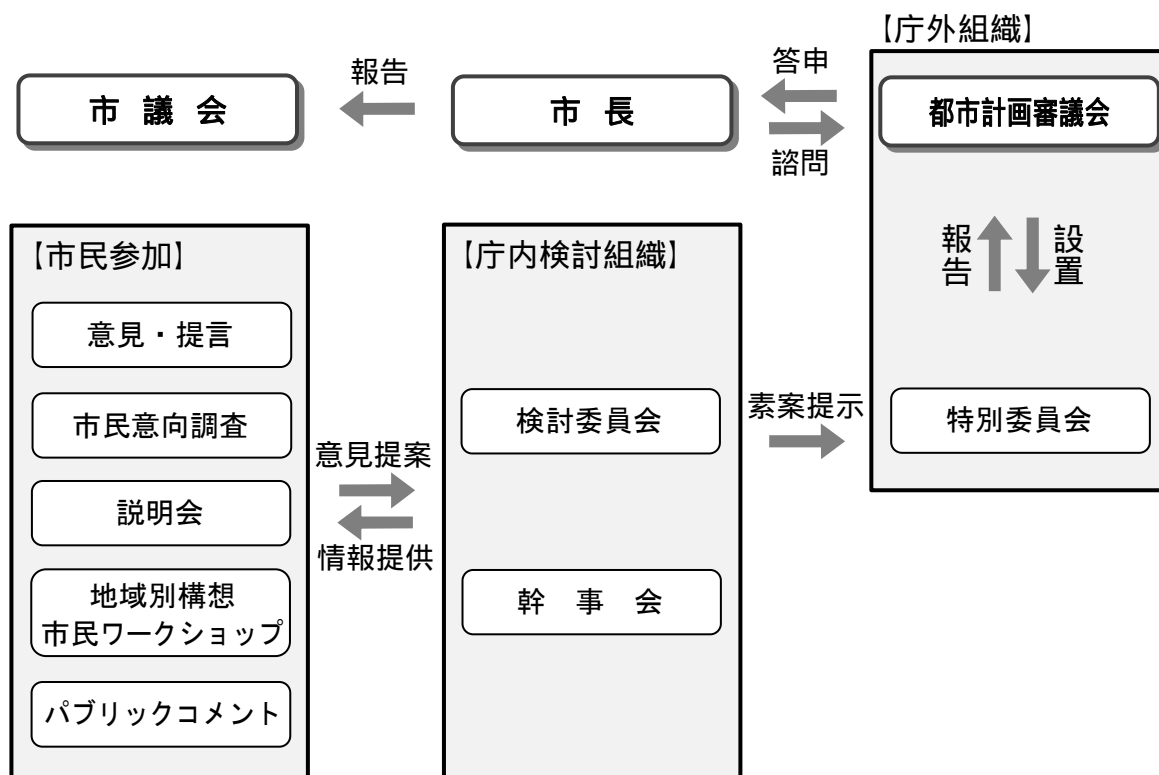
参考資料

参考資料

1 多摩市都市計画に関する基本的な方針改定までの経過

1. 改定体制

- 意見・提言
- 市民意向調査
- 説明会
- 地域別構想市民ワークショップ
- 多摩市都市計画審議会 多摩市都市計画に関する基本的な方針改定特別委員会
- 多摩市都市計画に関する基本的な方針改定検討委員会（庁内検討組織）
- 多摩市都市計画に関する基本的な方針改定検討委員会幹事会（庁内検討組織）



2. 改定の経過

【平成 23 年】

月 日	内容
2月4日	◆多摩市長から多摩市都市計画審議会会長へ「多摩市都市計画に関する基本的な方針改定について」諮問
3月3日～ 9月30日	○市民からの意見・提言の募集 提出者7名
3月9日～ 3月29日	○市民意向調査の実施 提出者977名
5月11日	◇第1回多摩市都市計画に関する基本的な方針改定検討委員会 (策定経過、スケジュール)
5月20日	◆第1回多摩市都市計画に関する基本的な方針改定特別委員会 (策定経過、スケジュール)
6月23日	◇第1回多摩市都市計画に関する基本的な方針改定検討委員会幹事会 (策定経過、スケジュール、施策の実施状況・予定(その1))
7月25日	◆多摩市都市計画に関する基本的な方針改定特別委員会 (現地視察)
7月28日	◇第2回多摩市都市計画に関する基本的な方針改定検討委員会幹事会 (施策の実施状況・予定(その2))
8月11日	◆第2回多摩市都市計画に関する基本的な方針改定特別委員会 (改定体制、主な検討テーマ)
8月29日	◇第2回多摩市都市計画に関する基本的な方針改定検討委員会 (改定体制、施策の実施状況・予定)
9月14日	◇第3回多摩市都市計画に関する基本的な方針改定検討委員会 (現状と課題(その1)、目標と方向性)
10月6日	◆第3回多摩市都市計画に関する基本的な方針改定特別委員会 (現状と課題(その1)、目標と方向性)
10月31日	◇第4回多摩市都市計画に関する基本的な方針改定検討委員会 (現状と課題(その2)、まちづくりの基本方針(その1))
11月17日	◆第4回多摩市都市計画に関する基本的な方針改定特別委員会 (現状と課題(その2)、まちづくりの基本方針(その1))
11月30日	◇第5回多摩市都市計画に関する基本的な方針改定検討委員会 (まちづくりの基本方針(その2))
12月15日	◆第5回多摩市都市計画に関する基本的な方針改定特別委員会 (まちづくりの基本方針(その2))

(○…市民参加、◇…庁内検討組織、◆…庁外組織)

【平成 24 年】

月 日	内容
1 月 31 日	◇第 6 回多摩市都市計画に関する基本的な方針改定検討委員会 (改定骨子案)
2 月 2 日	◆第 6 回多摩市都市計画に関する基本的な方針改定特別委員会 (改定骨子案 (その 1))
4 月 6 日	◆第 7 回多摩市都市計画に関する基本的な方針改定特別委員会 (改定骨子案 (その 2))
4 月 21・24・ 26 日	○中間報告説明会の開催 市内 4 箇所で開催、参加者 18 名
6 月 16・24 日、7 月 1・ 7 日	○地域別構想市民ワークショップの実施 計 4 回開催、参加者 83 名
8 月 6 日	◇第 7 回多摩市都市計画に関する基本的な方針改定検討委員会 (地域別まちづくりの方針)
8 月 31 日	◆第 8 回多摩市都市計画に関する基本的な方針改定特別委員会 (地域別まちづくりの方針 (その 1))
10 月 9 日	◆第 9 回多摩市都市計画に関する基本的な方針改定特別委員会 (地域別まちづくりの方針 (その 2))
11 月 5 日	◆第 10 回多摩市都市計画に関する基本的な方針改定特別委員会 (方針の実現に向けて)
11 月 28 日	◇第 8 回多摩市都市計画に関する基本的な方針改定検討委員会 (方針の実現に向けて)
12 月 7 日～ 12 月 21 日	○パブリックコメントの募集 提出者 14 名
12 月 8 日 12 月 13 日	○説明会の開催 市内 3 箇所で開催、参加者 20 名

【平成 25 年】

月 日	内容
1 月 30 日	◆第 11 回多摩市都市計画に関する基本的な方針改定特別委員会 (改定案について)
2 月 12 日	◇第 9 回多摩市都市計画に関する基本的な方針改定検討委員会 (改定案について)
2 月 22 日	◆多摩市都市計画審議会会長から多摩市長へ「多摩市都市計画に関する 基本的な方針改定について」答申
3 月 20 日～ 4 月 3 日	○パブリックコメントの募集 提出者 4 名

(○…市民参加、◇…庁内検討組織、◆…庁外組織)

3. 地域別構想市民ワークショップ

(1) 地域別構想市民ワークショップの経過

「多摩市都市計画に関する基本的な方針」の改定にあたり、地域ごとの街づくりの構想について、市民ワークショップを開催した。

市の広報やホームページに掲載するほか、自治会、管理組合及び無作為に抽出した2,000人の市民に募集をかけた結果、最年少は21歳、最年長は83歳の幅広い世代の方83名の参加があった。

	開催日時	対象地域	会場
【第1回】 全体説明会	平成24年6月16日(土) 13:00~15:00	全地域	市役所 西第1・2・3会議室
【第2回】 地域別 ワークショップ (1回目)	平成24年6月24日(日) 9:30~12:00	第1~4地域 (地域に分かれての検討)	関戸・一ノ宮コミュニティーセンター つむぎ館 第一会議室他
	平成24年6月24日(日) 14:00~16:30	第5~8地域 (地域に分かれての検討)	ココリア多摩センター ココリアホール (7F)
【第3回】 地域別 ワークショップ (2回目)	平成24年7月1日(日) 9:30~12:00	第1~4地域 (地域に分かれての検討)	関戸・一ノ宮コミュニティーセンター つむぎ館 第一会議室他
	平成24年7月1日(日) 14:00~16:30	第5~8地域 (地域に分かれての検討)	ココリア多摩センター ココリアホール (7F)
【第4回】 全体会(報告会)	平成24年7月7日(土) 13:00~16:00	全地域	市役所 西第1・2・3会議室

地域名	対象地域	参加者
第1地域	一ノ宮、関戸、東寺方	13名
第2地域	連光寺、馬引沢、聖ヶ丘	7名
第3地域	桜ヶ丘、関戸、貝取、乞田	10名
第4地域	東寺方、落川、百草、和田、愛宕、乞田	9名
第5地域	諏訪、永山	13名
第6地域	貝取、豊ヶ丘、南野	9名
第7地域	落合、鶴牧、南野	14名
第8地域	山王下、中沢、唐木田、南野	8名
合計	—	83名



(2) ワークショップ意見概要

【第1地域（一ノ宮、関戸1～4丁目、東寺方1丁目）】

序章 第1章 第2章 第3章 第4章 第5章 参考資料

地域の将来像とまちづくりの方向性を話し合おう！

ワークショップ意見まとめ

第1地域

やすらぎ（住環境・水とみどり・景観等）

水とみどり 多摩川は自然環境、パードウォッシング、アユの産上で有名。 多摩川・大塚川等の水と緑に囲まれている。 多摩川が近く、緑も多い。	住環境 一ノ宮4丁目は満員が比較的よくされている。（団地内・道沿）。 生活圏内に交通が少なく、一ノ宮団地は低層住宅地域のため、緑も多く残されているとされている。断崖も残っている。	水とみどり 多摩川の緑の空間を活かして緑化を確保していきける策を考へていく。（例：木漏れ日等） 多摩川でバーベキューなどができるように整備するべき。	景観 自然、風景が素晴らしい。からうじて田んぼが残っている。なるべくアパートや建物が残らない。 ・季節感が感じられる ・田んぼは風情がある 道沿の景観がすばらしく、景観が良い。（川崎街道・野洲街道） 空中線（電線等）の整理。美観がよくない。 一ノ宮団地の電線・通信線がくもる美観化しつつある。
水とみどり 多摩川は自然環境、パードウォッシング、アユの産上で有名。 多摩川・大塚川等の水と緑に囲まれている。 多摩川が近く、緑も多い。	住環境 一ノ宮4丁目は満員が比較的よくされている。（団地内・道沿）。 生活圏内に交通が少なく、一ノ宮団地は低層住宅地域のため、緑も多く残されているとされている。断崖も残っている。	水とみどり 多摩川の緑の空間を活かして緑化を確保していきける策を考へていく。（例：木漏れ日等） 多摩川でバーベキューなどができるように整備するべき。	景観 自然、風景が素晴らしい。からうじて田んぼが残っている。なるべくアパートや建物が残らない。 ・季節感が感じられる ・田んぼは風情がある 道沿の景観がすばらしく、景観が良い。（川崎街道・野洲街道） 空中線（電線等）の整理。美観がよくない。 一ノ宮団地の電線・通信線がくもる美観化しつつある。

活力・にぎわい（駅前・就業の場・産業等）

駅前 駅前には空地が多いが、有効に利用されていない。 聖蹟桜ヶ丘駅北・西側に広大な空地がある。一体的な開発が必要である。 聖蹟桜ヶ丘駅周辺の再開発が必要である。民間企業をまわすことで、再開発の資金を出してもらええる手法を考える必要がある。 駅周辺の用途地域見直しが必要（近隣商業・商業地域の拡張）。 駅前に空き施設がたくさんあるが、うまく活用できていない。 用途地域変更と、まちが変わる取組が必要。 既存の商店街と共生していきける空き地の利用方法を検討する 一ノ宮2丁目等地、10番地、関戸1丁目等地に空き地やアパートがある。再開発をしたい。 桜ヶ丘駅中心の再開発を行う ・住環境、商業、サービス機能	聖蹟桜ヶ丘駅周辺の施設 駅周辺は利便性が高い。（交通・買物・医療） 大型商業施設が多く、買物に便利。 日常生活に便利（買物・病院・銀行等）。 近くにはスーパーが多く、買物に便利。郵便局・銀行等の施設があつて良い。 一ノ宮地区からは買物に便利。ペットとの共生環境が少ない（入れる施設が少くない）。 人が集まれるための場所を整備してほしい。 ・ゼスケアの活性化を行う。 ・駅玉の駅前口をもう一つつくる。	聖蹟桜ヶ丘駅周辺の土地利用 駅前には空地が多いが、有効に利用されていない。 聖蹟桜ヶ丘駅北・西側に広大な空地がある。一体的な開発が必要である。 聖蹟桜ヶ丘駅周辺の再開発が必要である。民間企業をまわすことで、再開発の資金を出してもらええる手法を考える必要がある。 駅周辺の用途地域見直しが必要（近隣商業・商業地域の拡張）。 駅前に空き施設がたくさんあるが、うまく活用できていない。 用途地域変更と、まちが変わる取組が必要。 既存の商店街と共生していきける空き地の利用方法を検討する 一ノ宮2丁目等地、10番地、関戸1丁目等地に空き地やアパートがある。再開発をしたい。 桜ヶ丘駅中心の再開発を行う ・住環境、商業、サービス機能	聖蹟桜ヶ丘駅周辺のにぎわいづくり 駅周辺は利便性が高い。（交通・買物・医療） 大型商業施設が多く、買物に便利。 日常生活に便利（買物・病院・銀行等）。 近くにはスーパーが多く、買物に便利。郵便局・銀行等の施設があつて良い。 一ノ宮地区からは買物に便利。ペットとの共生環境が少ない（入れる施設が少くない）。 人が集まれるための場所を整備してほしい。 ・ゼスケアの活性化を行う。 ・駅玉の駅前口をもう一つつくる。
水とみどり 多摩川は自然環境、パードウォッシング、アユの産上で有名。 多摩川・大塚川等の水と緑に囲まれている。 多摩川が近く、緑も多い。	住環境 一ノ宮4丁目は満員が比較的よくされている。（団地内・道沿）。 生活圏内に交通が少なく、一ノ宮団地は低層住宅地域のため、緑も多く残されているとされている。断崖も残っている。	水とみどり 多摩川の緑の空間を活かして緑化を確保していきける策を考へていく。（例：木漏れ日等） 多摩川でバーベキューなどができるように整備するべき。	景観 自然、風景が素晴らしい。からうじて田んぼが残っている。なるべくアパートや建物が残らない。 ・季節感が感じられる ・田んぼは風情がある 道沿の景観がすばらしく、景観が良い。（川崎街道・野洲街道） 空中線（電線等）の整理。美観がよくない。 一ノ宮団地の電線・通信線がくもる美観化しつつある。

地域の将来像（まちづくりのキャッチフレーズ・キーワード等）

多世代が集まり暮らせる自然を活かした地域

多世代の歴史・多摩川の自然

都市からの来訪者や地域の人が楽しめる。遊べるための目玉の施設やものをつくり、若い人を集める。
 多世代が集まる暮らし。まち。子育て世代など多世代性が住みやすいまち。
 多世代の歴史、多摩川の自然と緑を活かす。
 歴史も含めて人を呼べる街。歴史のお宝、古戦場名所として。

駅前には空地が多いが、有効に利用されていない。
 聖蹟桜ヶ丘駅北・西側に広大な空地がある。一体的な開発が必要である。
 聖蹟桜ヶ丘駅周辺の再開発が必要である。民間企業をまわすことで、再開発の資金を出してもらええる手法を考える必要がある。
 駅周辺の用途地域見直しが必要（近隣商業・商業地域の拡張）。
 駅前に空き施設がたくさんあるが、うまく活用できていない。
 用途地域変更と、まちが変わる取組が必要。
 既存の商店街と共生していきける空き地の利用方法を検討する
 一ノ宮2丁目等地、10番地、関戸1丁目等地に空き地やアパートがある。再開発をしたい。
 桜ヶ丘駅中心の再開発を行う
 ・住環境、商業、サービス機能

聖蹟桜ヶ丘駅周辺の交通環境

聖蹟桜ヶ丘駅周辺の交通環境 駅まで徒歩で行けるため便利が良い所。 駅があり、交通・通勤には便利。 聖蹟桜ヶ丘駅には特急も止まるので便利。交通の便が良い。安全、安心を感じる。道路が狭い。 駅玉C駅周辺の交通渋滞がひどい。周辺に再開発をしっかりとすべき。	聖蹟桜ヶ丘駅周辺の交通環境 駅の周辺化。 駐車場と道路の改善による渋滞の解消が必要。 安地に隣接するところに一貫性のあつた道路計画が必要。 路上駐車の問題を緩やかにして解決する。	聖蹟桜ヶ丘駅周辺の交通環境 駅まで徒歩で行けるため便利が良い所。 駅があり、交通・通勤には便利。 聖蹟桜ヶ丘駅には特急も止まるので便利。交通の便が良い。安全、安心を感じる。道路が狭い。 駅玉C駅周辺の交通渋滞がひどい。周辺に再開発をしっかりとすべき。	聖蹟桜ヶ丘駅周辺の交通環境 駅の周辺化。 駐車場と道路の改善による渋滞の解消が必要。 安地に隣接するところに一貫性のあつた道路計画が必要。 路上駐車の問題を緩やかにして解決する。
--	--	--	--

178

地域の将来像とまちづくりの方向性を話し合おう！【ワークショップ意見まとめ】 第1 地域

利便性（道路網・公共交通・公益施設等）

川崎街道 川崎街道 ・歩道にカンバンが多く出ている。危険。 ・道を両側用地にして いる 川崎街道 ・朝ドララッシュ時の混雑 ・一ノ宮交差点の右折車 用番号が短い	宮下通り 宮下通りが有効に利用 されていない。一ノ宮 四丁目地域を迂回抜け る車が多くなった。 宮下通りの時速制限が 必要。 道路の清掃は良好である。 メイン道路の清掃は良好。	幹線道路 幹線道路から少し入った道路 は道路幅が狭く、バスも通るの で危ない。 幹線道路から少し入った道路 は整備状況が良くない。雨が降 ると水たまりができてしまう。 車が通ると避けるのに危険。	その他の道路 四丁 4丁目の大塚橋から入っ た所を歩道にするきちんとし たさくがほしい。 多3・3・10号植付画道路の植 付状況による悪影響が大きい。 多3・3・10号植付画道路用地 地区を「開発計画地」として開 発する。	公共施設 つむぎ駅は駅に近く便利だが、 つむぎ駅の入り口を入れて、 地下（通称）の部分は明るく してほしい。 つむぎ駅の雰囲気をもっと オープンにしてほしい。 つむぎ駅の雰囲気を病院風 でなく、コミュニティ風 にする。 既存地域の基礎整備の修正 （生活道路・公園・公共施設 など）。
---	---	---	--	--

一ノ宮四丁目 ・道路の通り抜け車が多い ・車の音、騒音がひどい。 学校が近くにあり、朝晩は道路に 生徒であふれかえる。 明神様通りでスピード違反が多 い。通学道にもなっている。	生活道路 一ノ宮四丁目内 ・通学路の安全性 ・自転車のスピード事故 一ノ宮団地 6号 道路の通行車ルール違反多 い。通学路で事故が発生し不安がある。 明神様通りでスピード違反が多い（30km/h 以上）	公共交通 駅を拠点の循環バス がほしい。	交差点 一ノ宮交差点の改善が必要。 特に豊原アキ丘駅から田谷橋へ の右折方向、新橋街道から聖蹟桜 ケ丘駅への右折方向。 一ノ宮交差点の渋滞がひどい（左 折方向が特にひどい）。
---	---	-----------------------------------	--

安全・安心（防災・福祉・防犯等）

防災（水害） 多摩川の水害被害 大塚川の氾濫をなくしたい。宝蔵橋～ 明神様の土手をなくし、川幅を広げて ほしい。 大塚川の防災対策（ハード）に不安が ある。 大塚川の護岸に階段をつけているが平 常よりも高い。また、階段の段差が大 きすぎるため、高齢者には大変。	防災（水害） 水路の点検 治水・安全対策 一ノ宮4丁目については、防災（水 害）避難場所を日野市と協力する。 行政機関と自治会・町内会との情報 連携の確立。	防災 避難場所をもっと広場にしてほしい。 防災避難場所を明確にしてほしい。 自治会巨匠に常時防災案内を掲載してほしいか。	防犯 一ノ宮団地でひたたくり事故が増加している。 道路一本左右でスピード違反になりがち。防犯 上、目撃あり。	福祉 独居住まいの安否確認ができるシステムがあると ほしい。
--	---	--	--	---

その他 地域の地形的認識が必要。 ・酒徒 ・立川新橋 ・海まで300m ・多摩川の氾濫 等 自転車利用のマンナーの啓発、教育 （特に川崎街道歩道の乗り方）	凡例 良い点 改善すべき点 提案
---	---------------------------

【第2地域（連光寺、馬引沢、聖ヶ丘）】

地域の将来像とまちづくりの方向性を話し合おう！【ワークショップ意見まとめ】 第2地域

地域の将来像（まほろびの6キャラクター・キーロード等）

- ベッドタウン（安らぎ空間）→スマートタウン（生きがい空間）
- 緑は市としてのクオリティ
- 多機能・高齢化
- スペース・人を活かす
- 賢導（人・物）
- 守る
- 更新
- 自分たちで出来る事
- 継承

緑が多く環境が良い

緑が多く、散歩をするのにとても気持ちが良い

在り地は公園があり、緑が多くて、年をとってきても散歩が楽にでき、散歩も楽しく住みやすい

富士、丹波がワイドに観える

芝田川沿いの緑が種々の違うものが観えられ、春には散歩が楽しめる。春には散歩が楽しめる。春には散歩が楽しめる。春には散歩が楽しめる。

緑が多く、環境も美しい

緑の適切な育成・再生

地域で緑地を未来に残すための活動が行われ、昔の山仕事を継承者が継承して苗木を育て、それを子供達と共に植樹を行い、多様な里山に継承していく作業に取り組みしている

苗木の育成がされている（様々）

苗木は十分に育ち、老木ばかりになっている（様々）

苗木の育成がされている（様々）

苗木の育成がされている（様々）

苗木の育成がされている（様々）

緑の適切な維持・管理

水山周辺の緑地は夜の暗さを増している。夜間の照明の切げとなっているのでは。

公園の緑地や遊歩道が広く、歩きやすい。歩きやすい。歩きやすい。歩きやすい。

道の木、草取りが頻りに行われている。草取りが頻りに行われている。草取りが頻りに行われている。草取りが頻りに行われている。

道の木、草取りが頻りに行われている。草取りが頻りに行われている。草取りが頻りに行われている。草取りが頻りに行われている。

緑の活用

自然が多く緑に恵まれている。自然に恵まれている。自然に恵まれている。自然に恵まれている。

自然に恵まれている。自然に恵まれている。自然に恵まれている。自然に恵まれている。

自然に恵まれている。自然に恵まれている。自然に恵まれている。自然に恵まれている。

自然に恵まれている。自然に恵まれている。自然に恵まれている。自然に恵まれている。

良好な環境形成

街のデザインを工夫する

電線地中化・高さ制限・ルールづくり

活力・にぎわい（駅前・就業の場・産業等）

若者を増やし高齢者が働ける環境整備

駅前にはベッドタウン的なものが無い

若者を増やし高齢者が働ける環境整備

若者を増やし高齢者が働ける環境整備

若者を増やし高齢者が働ける環境整備

少子高齢化の進行

高齢化で若者が減少

高齢化で若者が減少

高齢化で若者が減少

高齢化で若者が減少

身近に商店が出店しやすい環境整備

駅前には商店が出店しやすい環境整備

駅前には商店が出店しやすい環境整備

駅前には商店が出店しやすい環境整備

駅前には商店が出店しやすい環境整備

若者を増やし高齢者が働ける環境整備

若者を増やし高齢者が働ける環境整備

若者を増やし高齢者が働ける環境整備

若者を増やし高齢者が働ける環境整備

若者を増やし高齢者が働ける環境整備

凡例

- 良い点
- 改善すべき点
- 継承

※「スマート」は「賢い」という意味を持っています。ここでの「スマート・ステキ・タウン」は、就業の場など多機能を購入、豊かな緑や人材といった地域の資産を守るため、積極的に収入を得るための取組みを目指しつつ、自分たちで出来る事をやれる人材育成を促し、常に最適な状態に更新できる豊かな街と捉えています。

地域の将来像とまちづくりの方向性を話し合おう！【ワークショップ意見まとめ】 第2地域

利便性（道路網・公共交通・公益施設等）

<p>居住形態の整備促進・住宅地の環境保全</p> <p>居住形態は単層を主体とするか？ 多層化しないのか？ 地域環境として、今までのままでは緑地、遊歩道としては無理ではないか</p> <p>併用道路を活用できるかを考える 騒音を防ぐ方法を考える（樹とか） 道路沿いに緑地をつくる</p>	<p>歩道のバリアフリー化</p> <p>土地の高低差があるので階段が多く、スロープもつけてほしい 公共の道、歩道には傘針なものは置かない。 路上に置いた障害物に対して2度としなないように市の条例に追加する</p>	<p>公共交通の充実</p> <p>バスを伸ばしてほしい（馬引沢2丁目は特に不便） ミニバスの本数を増やしてほしい 大阪市でシルバーバスターを廃止したのと、多摩市は道路の起伏がありなくなると会社の代替案を考えたお</p>	<p>駐車・駐輪場の充実、安全性・利便性確保</p> <p>北野小学校の校庭周辺にあるバイク置き場は、バイクが歩道に乗り上げて入って行くので通学時間・通勤時間と重なり危険 赤山駅では一般車での送迎ができないので、バスが停まるスペースを別にしておく</p>
<p>生活道路の安全確保</p> <p>道路整備ができていない箇所が多い 歩道の幅が狭い 歩道の照明が少ない 歩道の舗装が古い 歩道の排水が詰まる 歩道の境界線が不明</p>	<p>生活道路の安全確保</p> <p>歩道の幅が狭い 歩道の照明が少ない 歩道の舗装が古い 歩道の排水が詰まる 歩道の境界線が不明</p>	<p>生活道路の安全確保</p> <p>歩道の幅が狭い 歩道の照明が少ない 歩道の舗装が古い 歩道の排水が詰まる 歩道の境界線が不明</p>	<p>生活道路の安全確保</p> <p>歩道の幅が狭い 歩道の照明が少ない 歩道の舗装が古い 歩道の排水が詰まる 歩道の境界線が不明</p>
<p>道路の適切な維持管理</p> <p>馬引沢第一公園付近の道路の排水が滞り、臭い 馬引沢第一公園の側、坂道の道路の排水が滞り、臭い 馬引沢第一公園の側、坂道の道路の排水が滞り、臭い</p>	<p>道路の適切な維持管理</p> <p>馬引沢第一公園付近の道路の排水が滞り、臭い 馬引沢第一公園の側、坂道の道路の排水が滞り、臭い 馬引沢第一公園の側、坂道の道路の排水が滞り、臭い</p>	<p>道路の適切な維持管理</p> <p>馬引沢第一公園付近の道路の排水が滞り、臭い 馬引沢第一公園の側、坂道の道路の排水が滞り、臭い 馬引沢第一公園の側、坂道の道路の排水が滞り、臭い</p>	<p>道路の適切な維持管理</p> <p>馬引沢第一公園付近の道路の排水が滞り、臭い 馬引沢第一公園の側、坂道の道路の排水が滞り、臭い 馬引沢第一公園の側、坂道の道路の排水が滞り、臭い</p>

安全・安心（防災・福祉・防犯等）

<p>犯罪や災害への備え</p> <p>樹木が多くドロポウが多い 防犯や防災の観点から下木を切る、剪定をする。木を剪定する等、剪定を検討してほしい 防犯を考えて、樹木の高さ制限、古い樹木の剪定を定期的に実施する</p>	<p>地域のニーズに応じた柔軟な土地利用</p> <p>学校跡地の活用方法を考える 企業人教育の場として、学校跡地を利用する 多摩独自の保育所のルールをつくる 空き店舗を活用した保育所等 子育てのできる環境づくり 昔の村社命の良いところをとり入れる</p>	<p>生活道路の安全確保</p> <p>歩道の幅が狭い 歩道の照明が少ない 歩道の舗装が古い 歩道の排水が詰まる 歩道の境界線が不明</p>	<p>生活道路の安全確保</p> <p>歩道の幅が狭い 歩道の照明が少ない 歩道の舗装が古い 歩道の排水が詰まる 歩道の境界線が不明</p>
<p>その他</p> <p>まず徒歩をしよう 車に乗らないで歩きましょう</p>	<p>その他</p> <p>市の福祉をする為、新たな事業をするつもりはあるのか 新たな収入を得るため、多摩市はシステムを考えていますか</p>	<p>その他</p> <p>市として多摩市の発展をどのように考えますか （向上技術等）</p>	<p>その他</p> <p>政策に対し、市長と質問に答えてほしい</p>

凡例
 良い点
 改善すべき点
 提案

地域の将来像とまちづくりの方向性を話し合おう！【ワークショップ意見まとめ】 第3地域

地域の将来像（まわりのキヤッチメント・キード等）

桜咲く心をつなぐふれあいのまち
耳をすませば子どもの声

やさらぎ（住環境・水とみどり・景観等）

住環境、コミュニティ	<ul style="list-style-type: none"> 住宅地としては良好 緑が多い 公園が多く安らぐ 景観があり景色が良く、癒される 清潔 近所との繋がりが、仲間意識が強い
歴史	<ul style="list-style-type: none"> 旧鎌倉街道沿いの歴史的な文化資源 1KMシンジョンの管理（乞田） 第一人居者が少なく、住居が少なく、土地分所が起ころ 住環境（住宅、緑）の復元
空き家	<ul style="list-style-type: none"> 空き家、多軒建物があ 空き家に対して住民では手を出さない 空き家の市による仲介をして欲しい
乞田川	<ul style="list-style-type: none"> 乞田川 乞田川の治水問題 乞田川の桜並木の管理 乞田川を魚の住める川に
農地	<ul style="list-style-type: none"> 新幹線下の農地 農業が続けられるようにしたい

活力・にぎわい（駅前・就業の場・産業等）

「耳をすませば」	<ul style="list-style-type: none"> 「耳をすませば」のファンが桜ヶ丘ロータリー付近を訪れる 「耳をすませば」イベントを年一回開催している（イベント以外にも週200~300名が来る） 住民の中には観光客が訪れることをよく思わない人もいる（うるさい、ゴミ等） 住民の意識を変えたい
ロータリー周辺の活性化	<ul style="list-style-type: none"> 商店街で生鮮三品が揃う 買物は生鮮桜ヶ丘駅や永山駅に行ってしまう ロータリーの商店街になにをやっているかわからない店がある ロータリー周辺の活性化に取り組むべき 最近利用しているコンビニがあるというイメージに合わない 地域と店主のなじみのある店
高齢化	<ul style="list-style-type: none"> 子どもが少なくなるだけではない 高齢化に対する改善がされていない 民生委員の高齢化に全体的に高齢化が進み、若い人の声が届きにくい 民生委員の高齢化に耐える新たな仕組みとして、委員の退出の仕方を検討する必要が 老人が多いのに福祉の手が届かない 老人社会になりつつある 高齢化に耐える改善が少なくて、これからのまちづくりの課題が出てくる 高齢化が進んでいる（支え合う仕組みをどう作るか）
世代間交流	<ul style="list-style-type: none"> 若い世代の活動を誘う風潮がある 世代間交流の場が少ない 世代交代が必要（ただし、実現できる人はまだ少ない） 住民ボランティアの活動を活発にする仕組みが必要 地域住民への行政からのバックアップが必要
NPO	<ul style="list-style-type: none"> NPOの活動が小さい 市とNPOの連携（福祉等） NPOと協力 NPOの活動の支援 NPOの活動の活性化 市のNPOの位置づけ、役割

心をつなぐ	
いやし	
出会い	
ふれあい	
しあわせを感じる	
高齢者が暮らしやすい	
若者も一緒に暮らしやすい	
住	

凡例 良い点 改善すべき点 課題

地域の将来像とまちづくりの方向性を話し合おう！【ワークショップ意見まとめ】 第3 地域

利便性（道路網・公共交通・公益施設等）

<p>バス</p> <p>永山駅からバス停を！ （高齢化している待物が多い）</p> <p>バス便の本数が少ない 小回りのきくミニバスの導入を是非</p> <p>駅ヶ丘2丁目ミニバス本数を多くして欲しい</p> <p>ミニバスの便が少ない （交通） ①駅までの時間がかりすぎる ②便数が少ない</p>	<p>道路</p> <p>いろは坂通りの交通量が多く、スピードが速い車がある 歩道が狭い</p> <p>旧鎌倉街道沿い歩道が狭く歩きにくい</p> <p>南北橋は坂道が多く老人社会となっているので交通の利便性を考えで欲しい 電線類の地中化して欲しい</p>	<p>公園</p> <p>樹木が大きく育ちすぎている公園がある（子どもが日常的に遊びにくい）</p> <p>児童公園 歩道の修理、バリアフリー化</p> <p>公園の樹木管理（気が惹いて見過ごされることがある）</p> <p>大きく育ちすぎた桜の剪定（別荘等）</p>
<p>バス</p> <p>ミニバス南北線利用者は少ない 乗車し乗員の乗降がスムーズにいかない</p> <p>ミニバスのニーズをしっかりと把握せず、ただ本数を増やすことはできない（調査が必要） マイクロバス等の小回りのきく路線など、新しいシステムの開発</p>	<p>公共交通</p> <p>ゆうげヶ丘には大きなコミュニティセンターがあり（20年）福祉活動、世代間交流など行っている</p> <p>ロータリーに集会所があるが有効に使われていないように感じる 駅下公園にトイレがない いろは坂通りロータリー周辺に公設トイレがない</p>	<p>公園</p> <p>栗ヶヶ丘駅ロータリー周辺公園やゆうげヶ丘までの案内板の設置やマップ</p> <p>訪れた人がこの地域の景観を有効に活用できるように（トイレの場所もわかるように）</p>

安全・安心（防災・福祉・防犯等）

<p>防犯・防災</p> <p>防犯に關しては春日井会がパトロールなど実施し、よく守られている</p> <p>防災防災のバトロールを、集会所を中心に行っている</p> <p>（防災） パトロールが充実している 安全が保たれている</p>	<p>災害時</p> <p>崖地の不安 乞田川にかかる橋の管理はどが行っているのか不明</p> <p>樹木が倒れている</p> <p>ブロック塀の倒壊 外からのお知らせが聞こえてこない （防災無線） 情報発信が不足</p>	<p>避難場所</p> <p>地域に避難場所がない （ゆうげヶ丘コミュニティセンターしかない）</p> <p>ロータリーにある集会所に避難しても、地震の発生すべてを収容できる規模ではない（備蓄もない）</p>	<p>福祉</p> <p>ロータリーのデイケア施設を高齢者だけで使うのは、もったいない</p> <p>ロータリーのデイケア施設の有効活用（子どももふれあえる、イクジョイ等）</p> <p>ロータリーのデイケア施設を文武の場として活用</p>
<p>防犯・防災</p> <p>防犯に關しては春日井会がパトロールなど実施し、よく守られている</p> <p>防災防災のバトロールを、集会所を中心に行っている</p> <p>（防災） パトロールが充実している 安全が保たれている</p>	<p>災害時</p> <p>崖地の不安 乞田川にかかる橋の管理はどが行っているのか不明</p> <p>樹木が倒れている</p> <p>ブロック塀の倒壊 外からのお知らせが聞こえてこない （防災無線） 情報発信が不足</p>	<p>避難場所</p> <p>地域に避難場所がない （ゆうげヶ丘コミュニティセンターしかない）</p> <p>ロータリーにある集会所に避難しても、地震の発生すべてを収容できる規模ではない（備蓄もない）</p>	<p>福祉</p> <p>ロータリーのデイケア施設を高齢者だけで使うのは、もったいない</p> <p>ロータリーのデイケア施設の有効活用（子どももふれあえる、イクジョイ等）</p> <p>ロータリーのデイケア施設を文武の場として活用</p>

その他

多摩市全体で働く場所が少ない

働く場所がない、遠い（多摩市内で働きたい）

企業数が必要
起業のサポートが必要

近くに電停場が偏立

若い市職員がもっと前面に（優秀な人が多いので）

凡例

- 長い橋
- 改善すべき点
- 提案

地域の将来像とまちづくりの方向性を話し合おう！【ワークショップ意見まとめ】 第4地域

歴史と自然の中で 絆を育てる

地域の将来像（まちづくりのコンセプト・キーワード等）

やすらぎ（住環境・水とみどり・景観等）

生活基盤

- 区画調整されていない地域の乱開発や道路等の未整備なところが見受けられる
- 昭和45年の頃の都市計画や建築基準と現在の法規の考えの相違がある
- 年寄りが多くEV乗車が必要
- 入居時代の考え方が、現在の相違点がある
- 学校施設の改善
- 新築住宅が他の街・区より多い場合が多い戸数・分譲から補助金を出してもらおう

自然・緑地

- 緑、樹種が少ない
- ヒートアイランド防止として空地開発業者に対して、私道路地の仕上げ材について美観、環境、保水性を奨励してはどうか
- 私有地において特別に面する部分に緑ゾーンを確保、促進させるか、考えなくてはどうか

歴史

- 山坂が多い
- 歴史文化財の保全（神社）
- 神社・寺の歴史が図解されている

公園

- 公園が無い
- 広場のある公園がある
- 緑地、公園の管理に市民が参加する

環境

- ブルーベリー畑、ストロベリー畑、栗畑がある
- 里山が残っている
- 畑があり、ホタルがいる
- 緑地が多い

深川

- 大深川への立ち入りが規制されている
- 大深川周辺は歩道が有り、川に入れない
- 大深川を生かした水と親しめる環境づくり
- 大深川がある
- 大深川周辺にビオトープを設置するのはどうか

集工業地帯

- 集工業地帯はあるが、企業誘致できる環境ではない
- 集工業地帯に住宅が建っている
- 住宅を誘える時のルールをつくった方がいいのではないか
- 集工業地帯

再近き生活

- 無休店舗が多い
- 買い物が多い
- 郵便局が無い

活性化方法

- 地元産品との連携一歩一歩からの展開
- 多摩市は子育てベストな町と選ばれる生活をしてほしい
- パンドが強くなるので、演習できるゾーンを確保して、パンドを通じた活性化をしてはどうか
- 多摩市は子育てベストな町と選ばれる生活をしてほしい
- パンドが強くなるので、演習できるゾーンを確保して、パンドを通じた活性化をしてはどうか

人口推移

- 若者が少ない
- 人口構成がNT区域以外が悪い
- NTでは子供が増加している
- 世代バランスが良い
- マンション住まいだが、近所の方々が親切
- 企業の誘致を考えると
- 大学でやっている市民講座の内容を知らなかった
- 大学の集客を市長が促している
- 大学との交流の活性化

人材活用

- シルバー人材を積極的に生かす予算を与える
- ファミリーを対象にしたお店が閉店してしまっている
- お洒落なお店がほしい
- 買い物の配達をしてほしい

情報提供

- 地域の情報などが無くなったのは残念
- 官と民をわけて情報の提供を考える
- パンフレットの作成（おいしいお庭等）市側で入手できるようにしたい
- パンフレットの作成し、コミュニティ放送局等民間に紹介してもらいたい

活力・にぎわい（駅前・就業の場・産業等）

生活基盤

- 区画調整されていない地域の乱開発や道路等の未整備なところが見受けられる
- 昭和45年の頃の都市計画や建築基準と現在の法規の考えの相違がある
- 年寄りが多くEV乗車が必要
- 入居時代の考え方が、現在の相違点がある
- 学校施設の改善
- 新築住宅が他の街・区より多い場合が多い戸数・分譲から補助金を出してもらおう

自然・緑地

- 緑、樹種が少ない
- ヒートアイランド防止として空地開発業者に対して、私道路地の仕上げ材について美観、環境、保水性を奨励してはどうか
- 私有地において特別に面する部分に緑ゾーンを確保、促進させるか、考えなくてはどうか

歴史

- 山坂が多い
- 歴史文化財の保全（神社）
- 神社・寺の歴史が図解されている

公園

- 公園が無い
- 広場のある公園がある
- 緑地、公園の管理に市民が参加する

環境

- ブルーベリー畑、ストロベリー畑、栗畑がある
- 里山が残っている
- 畑があり、ホタルがいる
- 緑地が多い

深川

- 大深川への立ち入りが規制されている
- 大深川周辺は歩道が有り、川に入れない
- 大深川を生かした水と親しめる環境づくり
- 大深川がある
- 大深川周辺にビオトープを設置するのはどうか

集工業地帯

- 集工業地帯はあるが、企業誘致できる環境ではない
- 集工業地帯に住宅が建っている
- 住宅を誘える時のルールをつくった方がいいのではないか
- 集工業地帯

再近き生活

- 無休店舗が多い
- 買い物が多い
- 郵便局が無い

活性化方法

- 地元産品との連携一歩一歩からの展開
- 多摩市は子育てベストな町と選ばれる生活をしてほしい
- パンドが強くなるので、演習できるゾーンを確保して、パンドを通じた活性化をしてはどうか
- 多摩市は子育てベストな町と選ばれる生活をしてほしい
- パンドが強くなるので、演習できるゾーンを確保して、パンドを通じた活性化をしてはどうか

人口推移

- 若者が少ない
- 人口構成がNT区域以外が悪い
- NTでは子供が増加している
- 世代バランスが良い
- マンション住まいだが、近所の方々が親切
- 企業の誘致を考えると
- 大学でやっている市民講座の内容を知らなかった
- 大学の集客を市長が促している
- 大学との交流の活性化

人材活用

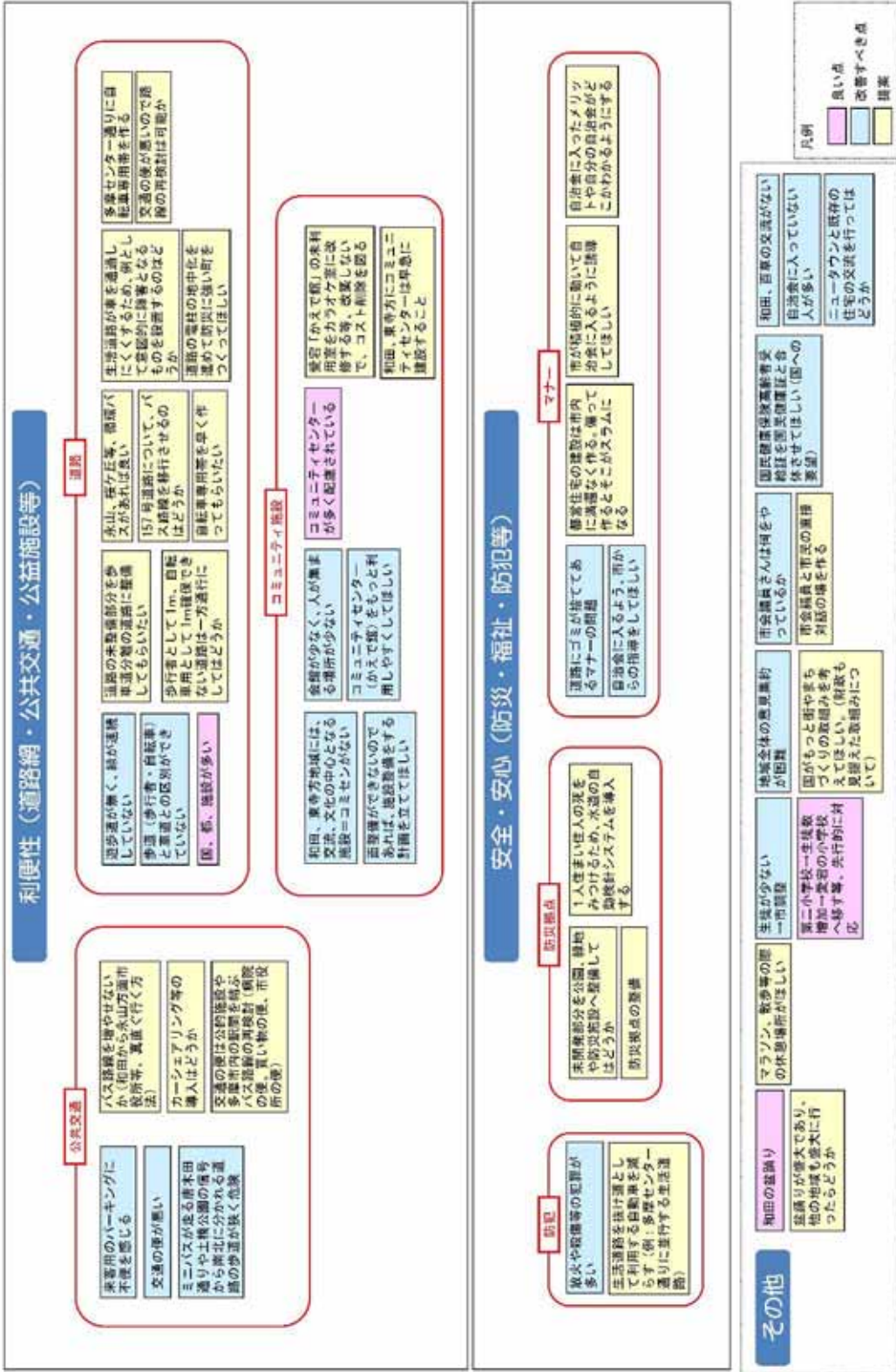
- シルバー人材を積極的に生かす予算を与える
- ファミリーを対象にしたお店が閉店してしまっている
- お洒落なお店がほしい
- 買い物の配達をしてほしい

情報提供

- 地域の情報などが無くなったのは残念
- 官と民をわけて情報の提供を考える
- パンフレットの作成（おいしいお庭等）市側で入手できるようにしたい
- パンフレットの作成し、コミュニティ放送局等民間に紹介してもらいたい

氏例 良い点 改善すべき点 提案

地域の将来像とまちづくりの方向性を話し合おう！【ワークショップ意見まとめ】 第4地域



地域の将来像とまちづくりの方向性を話し合おう！【ワークショップ意見まとめ】 第5地域

元気な永山 元気な諏訪

地域の将来像（まらびののキヤッパフリース・キード等）

古い団地の再生（建て替え、住替え、空家対策等）

- 多世代、若者が住める住宅が必要
- URや都と連携した賃貸住宅、団地の再生
- 駅が空き家対策すべき
- 低層階への住み替えの促進
- 市役所への住み替えの促進
- 建て替え時には地区計画
- 古い集合住宅の建て替え促進を、諏訪のブリリアの様に
- モデルプランを永山で（3000戸）

駅かみなみどり、自然の保全、活用、管理

- 駅から近いエリアに、豊かな自然と空間が計画的に残されている
- 緑が多くて静かで住みやすい
- 名田川は段差が多く魚が棲まできない
- 丘陵の管理、団体がやる
- 緑地（緑）の管理、団体がやる
- みなみどりのネットワークに地区別の拠点も設けたい
- グリーンライプセンターもみなみどりの拠点にすべき
- 永山駅前緑地も活用したい
- みなみどりが豊かであることが、若者は和みになることにつながるから心配です
- 歩道分離された緑道ネットワークを活用

公園等の再生、有効活用

- 種別、買収の団地内にも公園などがあり、市の公園と二重の負担になっている
- 使われていない近隣公園や街区公園の再生
- 利用者の低い近隣公園などを整理して、民間（URや、子供連が自由に遊べる広場（せせらぎ遊歩道など）、管理しすぎない安全な公園

住生活の進歩と課題等

- 建物のリニューアルにあたって、統一的な考え方を示すべき
- ニュータウン計画に都市農園がない、特に区画整理地域は、統一した街並みがない。

商業地の機能充実、買取り促進

- 商業系用途地域が、住宅地に比べて、商業施設が活用され、住宅に活用される
- 商業系に住宅を建てるときは、住宅系の建築規制をかけて転用を抑制する
- 永山駅周辺の機能改善一画実施

商店街の活性化

- 永山商店会、諏訪商店会、24時間営業は住民にとってベター
- 各商店会の経営努力が必要（経営向上）
- 諏訪・永山近隣センターのコンコクト化、バス通りからのアクセス向上

働く者の確保

- 個人の商店が出せるような所が少ない（NTエリア）
- 用途地域の関係で新事業（雇用）がでない
- 法人、事業者の導入にによる活性化を
- 働く場所の確保も必要
- 高層ビルなど仕事場を近くに確保する
- 用途地種ましかるべきところは変更すべき（全体的に）

若者が定着しやすい環境整備

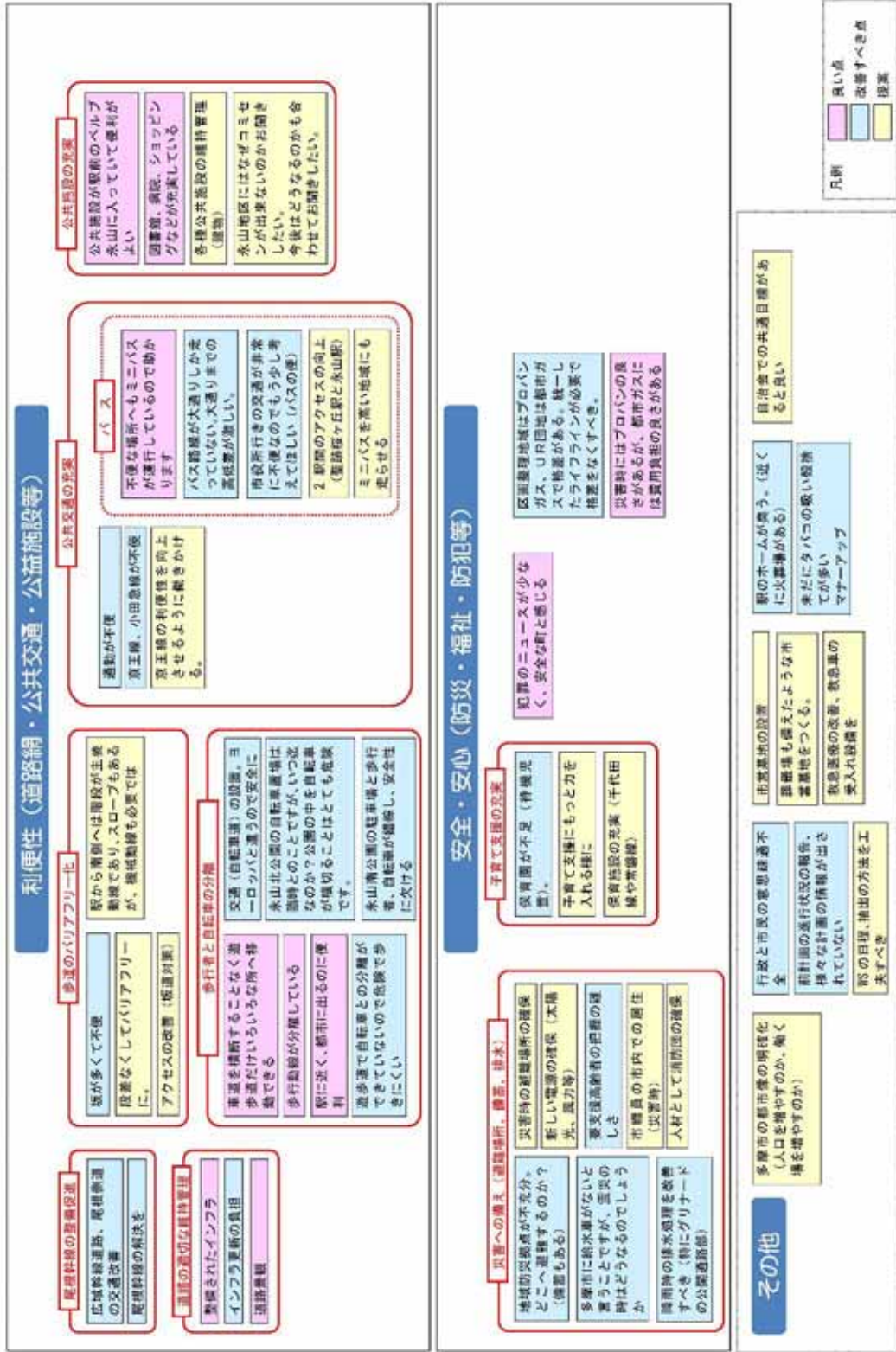
- Apple製品ユーザーの拠点が諏訪にある
- 若年層の導入策なし
- 高齢者が多く見かける様になったが、若い人を受け入れる環境を
- 若い人を定着させるため、ターゲットを明確にする

コミュニティの形成

- 賃貸が多いので、新築化したコミュニティ
- 若い世代がコミュニティに入りにくい
- 若い世代の声が反映されにくい
- 若い人が意見を言える場をつくる
- 活動する人たちの集りどころとしてのシステムづくり

凡例 ■ 良い点 ■ 改善すべき点 ■ 提案

地域の将来像とまちづくりの方向性を話し合おう！【ワークショップ意見まとめ】 第5 地域



【第6地域（貝取、豊ヶ丘、南野1・2丁目）】

地域の将来像とまちづくりの方向性を話し合おう！【ワークショップ意見まとめ】 第6地域

みどりがつなく
きずなのある
田園都市

地域の将来像（まわりの緑やチャームポイント・キーワード等）

- みどり
- 自然
- きずな
- あたたかい
- 若い人と高齢者
- 環境をさせない
- 駅内とのアクセスの良さ
- 田園都市としての特長と成熟を
- 駅での問題を改善してくれる緑の街
- 安心して暮らせるまちづくり

公園、緑

- 習ヶ丘公園の緑が自然を感じさせる
- 緑が多いこと
- 緑地帯の緑が癒される
- 公園が多く、子供達を遊ばせるのに良い
- 公園が多い
- 利用者は様々
- 花壇コンテスト
- 公園が多い
- 静かな住宅地と思える
- 広い公園（貝取北公園）があり、緑が多く、環境面では素晴らしい

やすらぎ（住環境・水とみどり・景観等）

住環境

- 緑が多く、空気がキレイ
- 通学路（遊歩道）が便利
- 住環境や緑保全している
- 緑・水・ナーブンスベースの保全・維持（市民参加の管理方法の検討）
- 緑の保全・管理に市民活動を活かす
- 緑の深しみ方や楽しみ方が探できれば

住環境

- 緑が多く、空気がキレイ
- 通学路（遊歩道）が便利
- 住環境や緑保全している
- 村落的なまちづくりの成果としての現状は積極的しかし今後の政策スタンスがあまりない
- 若い人が住める住宅がない
- 健康の人が市外へ出ていってしまう
- ファミリーであれば大丈夫かも

住環境

- 川沿いの緑が美しい
- 芝田川の緑が美しく、地球のいきこの場になっている
- 川沿いの道に水たまりができる

住環境

- 川の活性化
- 川の活性化
- 川の活性化

学校の施設利用

- 閉校後の活用がなされていない
- 学校の活用できるも場所がない
- 施設を活用できるも場所がない
- 地域の活用できるも場所がない
- 福祉センター
- 大きな設備でなくていい、簡易な器具でも良い
- 身近にあるべき施設は必要
- リハビリ施設は多世代が使う

就業の場

- 就業の場が少ない
- 多業センター周辺に就業できる場があればいい
- 業務と住のメリハリが必要
- 企業のメリットとしては、都心部より家賃、人件費が安く済む
- 企業のネットになることは、移動の問題がある
- 高齢者の方が活躍の場があればいい

商店街

- 商店街がシャッター通り化している
- 毎記者が多い地区なのに、シャッター通りが多い
- 近くにお店がない
- 生活圏の中で、最低限のインフラが必要（スーパーなど）
- 買い物は安いところへ行ってしまう（多摩センター駅前）
- インターネットは便利だが、さみしいという面もある
- 高齢化している今こそ商店街を復活させる

商店街

- 商店街がシャッター通り化している
- 毎記者が多い地区なのに、シャッター通りが多い
- 近くにお店がない
- 生活圏の中で、最低限のインフラが必要（スーパーなど）
- 買い物は安いところへ行ってしまう（多摩センター駅前）
- インターネットは便利だが、さみしいという面もある
- 高齢化している今こそ商店街を復活させる

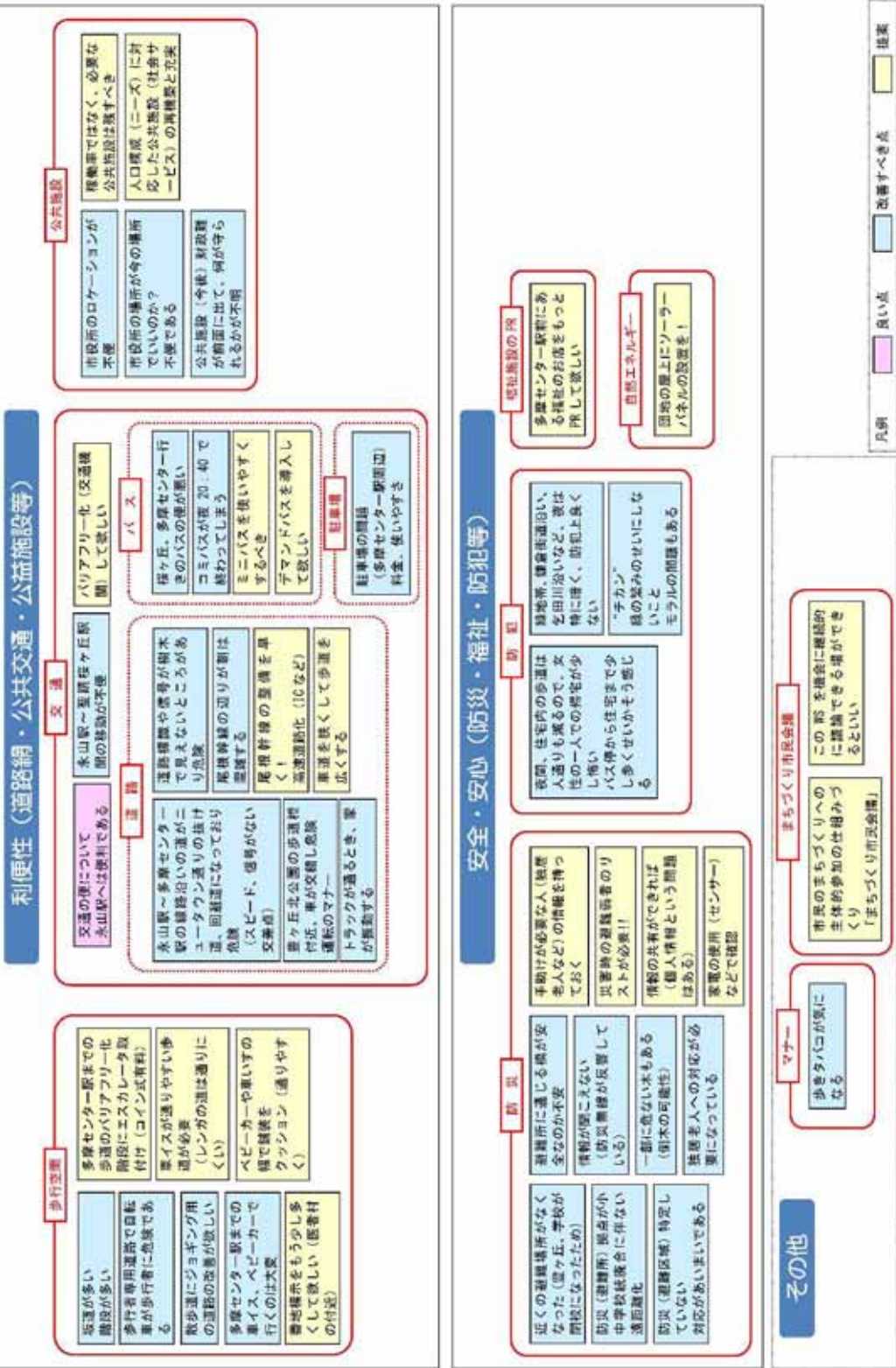
高齢化

- 原住者の高齢化
- 社会サービスインフラが不足
- 高齢者のための社会的インフラをどうするか
- 大宇一店舗一店舗一店舗のサイクルをどう活かすか
- 市の活性化
- 住居が活性化
- 特に関心
- 地域内、地域外
- （自カ、ミニバス、パリアフリー）
- 住民の組織化
- とだけまちの運営に入っているか
- 市民活動を活かす方法、仕組みをどうするか
- 生活圏のなかで、若者が高齢者を見る、高齢者が若者（こども）を見る仕組み作り

凡例

- 良い点
- 改善すべき点
- 提案

地域の将来像とまちづくりの方向性を話し合おう！【ワークショップ意見まとめ】 第6地域



地域の将来像とまちづくりの方向性を話し合おう！ [ワークショップ意見まとめ] 第7地域

地域の将来像 (まろつくりのキッズ・パーク・キートン等)

やすらぎ (住環境・水とみどり・景観等)

水とみどり

- 緑が美しい(新緑樹・榎木 etc.)
- 緑が多いが、その分死角となる場所も多い。
- 榎木が大きくなり、雨どいの高さが届きにくい。
- 新緑樹の適性管理が必要。
- 緑の管理は近隣住民で出来るところを分けし、手をかける自立した地域。例えば、グリーンボランティアのハード部分をバージョンアップする。

住環境

- 道幅も広く、建物の間もゆったりしているのでストレスが少くない。
- 落合まつりなど住民が力を合わせて美しく行っている。
- 道幅等が幅広されており、環境を守るためにIRから優り受けをすべき。
- 周辺地域に多摩ニュータウンの事情を加味する必要がある。
- 地区計画の地域を全体に普及すべき。

住環境

- 20年後に課題意識が起ころ。省対策が必要。
- 高齢マンションが低層住宅の近くに建てられ、環境が劣化している。
- 建築予定の看板が出ているが、工事が業者半の進捗がある。
- 電気料金をスマートグリッドの活用などでまかなうことができないか？
- スマートグリッド
- スマートメーターの実装計画

住環境

- 静かな住環境である。
- 住環境として大変すばらしい(静か、静)。
- 戸建地区の環境は良い(緑・日射等)。
- 3つの鉄道が入っており、しかも急行が停まり便利である。
- 多摩エリアに住む大学生が卒業後も多摩市に住めるよう生活費に特長を設ける。(例: 立派6万円等)
- 学生の住宅補助

活力・にぎわい (駅前・就業の場・産業等)

産業

- 団地の商店街の活性化が必要。
- 10年後のクロスガーデン多摩跡地に対する対策が必要。
- クロスガーデンにモノレール副都心駅。
- 中央公園から鶴牧西公園まで緑と一体となった商業、オフィス施設を作り駅と直結させる。
- 家の近く(団地内など)で働ける場所が増えるように、住い方を柔軟に(1階を直営や施設)。
- 若い人の雇用の場を作り、世代が共存でき、世代交代がスムーズにいきやすい街づくりが必要。
- フリーマーケットの常設。

若者が集う就業する場

- 若い者が安定して働ける雇用場の少ない。
- 子どもたち・若者が集まってくる必要。
- 小学生が増えるような市の政策が必要だと思ふ。
- 若者が住みたくなるような「まちづくり」を考えてほしい。

高齢者の就業

- 高齢化対策として、次世代が住みやすい「まちづくり」が必要。
- ボランティア主婦の創出。
- ボランティア業務を多く作り、高齢者の歩数を増やす。
- 安い賃金でのシニア労働環境の提供をする。

多摩センター駅前

- 駅前の買物においては一部満足できる。
- 多摩センターをセンターとして成立させるには何が必要なのか検討が必要である。
- 日常の生活に不便はないが、やはりかつての「そごう」のような大きなデパートもほしい。
- 駅前(駅近)の駐輪場が少ないので、無料駐輪場をもっと広げてほしい。
- 駅前の無料駐輪場を増やす。
- 景王と小田急の中を取り持ち、駅ビルを建設する。
- 未利用地に人が集まる施設を、駅から徒歩1分で行けるように。

駅前建物の再上

- モノレールを南野まで延伸(準期はここまで)。第7地域全域が駅から徒歩10分圏内。売りやすい。生活便利な住環境になり、価値向上。
- 若者が集まるセンスの良いフアッションの店、雑貨店等をつくる。駅内まで行かなくても多摩センターで買える。
- 出店が困難にできるような施設、場所を市として設ける。利用の仕方を考える。
- 駅前の管理取集センターの有効活用を考えた方がいい。駅前の一等地が、遊んでいる。一公共利用でできる場にする。

賑わいの創出

- 駅前も二重構造になっており、バルテノン大通は車の心配もなく広々として美しい。
- バルテノン通り~中央公園で人が集うことを実施する。・カフェ等のお店、大通高、ドラマの撮影現場のPR
- バルテノン多摩に行けば高層ビルが何かにイベントをやっているようにすると人が集まりやすい。
- イルミネーションをバルテノン大通りからサンリオピューロランドまで延伸してやっていけるのはよい。
- 中央公園のイベントをもう少し増やしたら良いと思う。

多摩センター

若者・人集う

駅前市一拠点

自衛できる街

キティちゃん

広い空間

静、緑の開放感

朝い空

美しい緑

住み続けたい

学園都市

凡例

色い点

改善すべき点

提案

地域の将来像とまちづくりの方向性を話し合おう！ [ワークショップ意見まとめ] 第7地域

利便性（道路網・公共交通・公益施設等）

公共施設	徒歩・歩道	徒歩・歩道	徒歩・歩道	バス
<p>アクアブルー多摩でミニスポートが行われ安産で様々なスポーツにお手軽に参加できる。</p> <p>唐木田の図書館の屋根は草木が茂りエコ（速度調節）、</p> <p>コミュニティセンター、公園の周辺に小規模の駐車場（公営・民営）がない、10台程度のもので良いので必要。</p> <p>中央公園や中央図書館の駐車場が狭い。もっと広げてほしい。</p> <p>公園から夏の涼夜に騒音がする。</p> <p>図書館本館の内部や階段を充実してほしい。</p> <p>・建物 ・進入ルートなど</p>	<p>通勤時間帯にも道路が渋滞していない。</p> <p>道路が整備されている。</p> <p>駅から歩分歩いた徒歩道が広くつくられている。</p> <p>遊歩道の石畳が歩きにくい。</p> <p>遊歩道で自転車やスベードを出し過ぎていることがある。</p> <p>歩道道幅は、狭は安全だが夜は物陰。</p> <p>唐木田駅へ向かう歩道がデコボコしている。</p>	<p>通勤時間帯にも道路が渋滞していない。</p> <p>歩道の水はけが悪い。</p> <p>歩道の水はけが悪い。</p> <p>ニュータウン内の横断歩道に番号がない。</p> <p>壁に向かって歩いているとあちこちにゴミが落ちていて掃除めしてしまう。</p> <p>壁にゴミを捨てている人に対して、清掃を厳しくしてほしい。</p> <p>歩道道幅は、狭は安全だが夜は物陰。</p> <p>唐木田駅へ向かう歩道がデコボコしている。</p>	<p>速度が40km/h〜50km/hになった。番号のない道路か横断歩道に乗りにくいので40km/hに落とすべき。</p> <p>現状は歩道のみ狭道、朝夕で長い渋滞。</p> <p>沿線の戸建住宅の2階以上では車が通過する騒音でうるさい。</p> <p>沿線の戸建住宅では三階の騒音が大型トラックの通過によりガタガタ揺れる。</p> <p>通行量が多い、騒音、大気汚染。将来像は？</p>	<p>バス停までやや遠い。</p> <p>近年、多摩センター行きバスの数が多くなり、種々異なるバスが少なく、所定所へは不便となった。</p> <p>尾瀬幹線を利用した目玉となる施設を結んだバス（ミニバス）コースがない。</p> <p>ミニバスルートに図書館本館を入れるべき。本館に高齢者等が行きにくい。</p>
尾瀬幹線	バス			
<p>将来は本線を開通（原則2層構造）して渋滞が緩和される。</p> <p>本線開通時は、トンネル構造物が必要。</p> <p>沿線住宅に配慮し、防塵、防音対策が必要。</p> <p>モノレールとの組み合わせ、トンネルにした場合、屋上を走行時は超電導車、平常時はミニスポーツ車、騒音対策、思いの広場に利用する。</p>	<p>バス停までやや遠い。</p> <p>近年、多摩センター行きバスの数が多くなり、種々異なるバスが少なく、所定所へは不便となった。</p> <p>尾瀬幹線を利用した目玉となる施設を結んだバス（ミニバス）コースがない。</p> <p>ミニバスルートに図書館本館を入れるべき。本館に高齢者等が行きにくい。</p>			

安全・安心（防災・福祉・防犯等）

福祉	教育	その他
<p>福祉施設がない。</p> <p>近くに老人ホーム（公営、民営）がない。</p> <p>高齢者の多い地域もあり、さらに充実した福祉の対応が必要である（福祉施設増設）。</p> <p>孤立しやすい高齢者、障がい者世帯のために、家族に集えるスペースの設置、SUSを推進してほしい。</p> <p>あまり犯罪もなく安全な街である。</p> <p>コンビニ圏が喫煙所になってしまっている。</p>	<p>0才〜6才までの児童を預かる保育園数が少ない。</p> <p>保育園の入所枠が小さい。</p> <p>中高一貫などレベルが高い学校をつくり、私立進学者を盛り入れる。</p> <p>子育て世代を誘致するため、算数教育など「教育に特化した施設」を立てるべき。</p> <p>地域の人が学校に行き来し、子ども通と交流を持つ、通行手形の発行。</p>	<p>世界的にも有名な“キティちゃん”をもっと活用できる。</p> <p>キティちゃんに市名のネーミングライツを買出し「多摩市」と「キティちゃん市」どちらを使用しても良いとする。</p> <p>キティちゃんを活用 キティちゃんを駅長にする。</p> <p>多摩市で作れる農作物から特産品をつくる。</p> <p>水耕栽培一企業にも魅力がある。</p> <p>全国的に未婚者が増えているので市でお見合いイベントを開催する。</p> <p>近隣の町村（新田町）へ往復の整備。 基幹道路の取り直し多摩市</p>
福祉	教育	その他
<p>既存の建物を活用して、集約する施設をつくる。</p> <p>町会の中にお年寄りの人が集まるための場所があるといい。</p> <p>1人暮らしの老人を市が生活するのを条件に、死後は住居を市に贈与し、市は若者に安く貸す。</p> <p>元気な高齢者は、人材の宝。夜に立てる場所の設置、散歩しながらの防災パトロール等。</p> <p>月に数回しか家にいない若手もいる。町会内で週次2年間に3件の空き巣があった。</p>	<p>ベテストリアンデックは便利だが、ペーパーカーでの移動ルート（エレベーターの場所）が限定される。</p> <p>高齢者が多く、バス停からの階段の上り下りが気になる。</p> <p>バス停まで行くのに段差がある。高齢者、障がい者は外出しづらい。</p> <p>エレベーターの無い建物が多いが、高齢化に伴い、エレベーターが多くなるのではないかな。</p>	<p>「キティちゃん」ももっと活用できる。</p> <p>キティちゃんに市名のネーミングライツを買出し「多摩市」と「キティちゃん市」どちらを使用しても良いとする。</p> <p>キティちゃんを活用 キティちゃんを駅長にする。</p>
福祉	教育	その他
<p>防犯</p> <p>白かて道が困難な人、できな人には若者連帯が強い。</p>	<p>防犯</p> <p>白かて道が困難な人、できな人には若者連帯が強い。</p>	<p>防犯</p> <p>白かて道が困難な人、できな人には若者連帯が強い。</p>

凡例 □ 良い点 □ 改善すべき点 □ 提案

地域の将来像とまちづくりの方向性を話し合おう！ [ワークショップ意見まとめ] 第8地域

【第8地域（山王下、中沢、唐木田、南野3丁目）】

豊かな緑に囲まれて 皆元気に暮らすまち 唐中山

地域の資源

- 自然・緑
- みんなが住み良い
- 新も旧も心は人間多摩市民
- 緑豊かな住み良いまちづくり
- 唐中山・駒岡公園調音湖
- 地域地味
- 緑道の有る地区
- 花と緑あふれたまち
- 安全・安心なまち
- 住みたいまち世界一
- 高齢者の元々なまちな活動者はこきつつかえ
- 緑豊かな世界一住みたいまち唐中山

地域の将来像（まちなみや公園・ロード等）

美化・保った緑化

唐木田西側に企業が流出していいと思うが、空き缶、空きペットボトルの投げ捨てが多くて汚れている

唐木田駅前への見え込みと企業に向かって増設されている見え込みがゴミが放置されている

駒岡西公園の草刈り、剪定の改善

唐木田の道で時期をわきまえない草刈りや不要な除草が行われている

緑・景観は良好

道路沿いに木や花を植えている家が多く、気持ちが良い

緑、公園が多いが、清掃・美化ができていない

唐木田駅前中央分譲地の緑地化について

緑・景観は良好

緑、公園が多いが、清掃・美化ができていない

唐木田駅前中央分譲地の緑地化について

緑・景観は良好

緑、公園が多いが、清掃・美化ができていない

唐木田駅前中央分譲地の緑地化について

やすらぎ（住環境・水とみどりの・景観等）

活動・にぎわい（駅前・就業の場・産業等）

情報収集・発信

コミュニケーションの形成

お母さんネットワークを活用して、情報の共有化を図る

自治会（新田）を一般にする

新住風の唐木田自治会を複合的な自治会にしてはどうか

住民が集う場として、駒岡西公園運動公園広場の充実

しくみ

高層化がかなり進んでおり、空き家が埋まってくるため、若人呼び込む必要がある

唐木田大通りの管理車の拡大

地域らしさ

コミュニティセンターを活用とした交流の場や仕事の紹介等のあわせん

多摩市民として、祭りを開催してはどうか

域内交流

マイクログリッドを推進する人たちの交流できる場所の確保

出前講座（大学の学生にやる）をした方がいい

駅前広場の活用

十分なスペースがあるが、駅前広場に賑わいが無いのは、臨時的なお店やカフェ等、パフォーミングアーツに対する規制が強いのではないか

地味な印象

唐木田駅前に駅舎があるが、駅舎（唐木田）の活動が行われている

唐木田駅にて交流などの機会を設けたい

地域交流の活用

日曜朝市の活用

唐木田駅前（唐木田）の活用

中沢池公園（唐木田）の活用

情報の収集・発信

唐木田駅前に駅舎内に所帯を整備し、情報提供の場を確保

情報収集の仕方を考えたい

コミュニケーションの形成

お母さんネットワークを活用して、情報の共有化を図る

自治会（新田）を一般にする

新住風の唐木田自治会を複合的な自治会にしてはどうか

住民が集う場として、駒岡西公園運動公園広場の充実

しくみ

高層化がかなり進んでおり、空き家が埋まってくるため、若人呼び込む必要がある

唐木田大通りの管理車の拡大

地域らしさ

コミュニティセンターを活用とした交流の場や仕事の紹介等のあわせん

多摩市民として、祭りを開催してはどうか

域内交流

マイクログリッドを推進する人たちの交流できる場所の確保

出前講座（大学の学生にやる）をした方がいい

駅前広場の活用

十分なスペースがあるが、駅前広場に賑わいが無いのは、臨時的なお店やカフェ等、パフォーミングアーツに対する規制が強いのではないか

地味な印象

唐木田駅前に駅舎があるが、駅舎（唐木田）の活動が行われている

唐木田駅にて交流などの機会を設けたい

地域交流の活用

日曜朝市の活用

唐木田駅前（唐木田）の活用

中沢池公園（唐木田）の活用

情報の収集・発信

唐木田駅前に駅舎内に所帯を整備し、情報提供の場を確保

情報収集の仕方を考えたい

凡例

色分け：凡例、良い点、改善すべき点、課題

地域の将来像とまちづくりの方向性を話し合おう！【ワークショップ意見まとめ】 第8 地域

利便性（道路網・公共交通・公益施設等）

<p>道路・交通</p> <p>多摩センターから大塚までが一車線を二車線にしてほしいか、(強制的に一車線にしてほしいため、バリアを外せないか)</p> <p>住宅内道路(生活道路)を歩行者として利用する車のスピードが危険</p> <p>唐木田地区の生活道路を「居住者関係者以外への自動車進入禁止」にしたかどうか</p> <p>「自転車歩道通行可」なのか否なのか表示を明確にしてほしい</p>	<p>府中カントリーと島田交差点の間の唐木田の道の歩道の延伸</p> <p>唐木田公園周辺</p> <p>唐木田交差点を右折できる番号にしてほしい</p> <p>右折レーンをつくらせ、先の交差点で進む</p>	<p>駐車場</p> <p>駐車場が足りない</p> <p>一本杉公園の駐車場の平準な利用(特定の競技がある、その他の競技者の自動車が増える)</p> <p>駐車場が空いている場所もある、そこを共有してはどうか</p> <p>駐車場に、仕切りを設け、野菜利用とその他利用を分けてはどうか</p>	<p>モノレール・計画地</p> <p>モノレールの計画地が何年後にどうなるのか、明確でない</p> <p>モノレール計画地の利用(利益を出せる有効利用)→計画が実現になれば計画地を返却</p> <p>京王・小田急多摩センター駅からモノレール駅及び、丘の上プラザ、コリアまでシエルトーを設けたら良いのでは</p>	<p>公共交通</p> <p>電車以外はほとんど利用しないため、不便はない</p> <p>駅内のアクセシビリティ</p> <p>コミュニティバス</p> <p>多摩市コミュニティバスは、いつも空いているが、何か問題があるのではないかと</p> <p>多摩市コミュニティバスが走る唐木田通りや土橋公園の信号から南北に分かれる道路の歩道が狭く危険</p> <p>コミュニティバスの運行の再考案</p>
--	---	--	---	--

安全・安心（防災・福祉・防犯等）

<p>福祉環境</p> <p>多摩センター奥までスロープで大通りにしてほしい</p> <p>三層までフラットなフラットを設けて、一階を駐車にする</p> <p>小田急唐木田駅ホームのバリアフリー化(車椅子が通れるように段差を無くしたらどうか)</p> <p>ホームの高さ、車庫の高さをフリーにする</p>	<p>防災活動</p> <p>祭りと一緒に「炊き出し」を行ってもいいのではないかと</p> <p>構内での市の指導による「炊き出し」の練習をする(防災演習)</p>	<p>運動</p> <p>駅前に公園のビルがあるが、専門科目以外は多摩センターのクリニクに行くようになってきている(地域創生部との連携は良い)</p>	<p>防災</p> <p>尾根幹線の防壁が低い</p> <p>モノレール計画地が保壁で防犯性が低下する</p>
<p>その他</p> <p>唐木田線越前の交差点の番号に「からきだ」(生活道路)のプレートをつけてほしい</p> <p>日野・町田線の横切道りに番号をつけてほしい</p> <p>唐木田駅(交差点)の大通りに番号を付けてほしい</p> <p>市へ報告するボランティアエリアがあれば良い(ボランティアの組織化)</p> <p>波礼中のボランティア情報提供</p> <p>看板の設置</p>	<p>治安</p> <p>交通の混雑が時々巡回(唐木田駅)の強化してほしい</p>		

凡例

- 良い点
- 改善すべき点
- 提案

4. 特別委員会委員名簿

番号	氏名	所属・選出	備考
1	なか ばやし いつ き 中 林 一 樹	委員長 都市計画審議会委員・学識	明治大学大学院 政治 経済学研究科 特任教授
2	にし うら さだ つぐ 西 浦 定 継	副委員長 都市計画審議会委員・学識	明星大学 情報科学セ ンター長 総合理工学 部 教授 (環境・生態 学系)
3	あさ くら よし のぶ 浅 倉 義 信	都市計画審議会委員・学識	
5	う の けん いち 宇 野 健 一	都市計画審議会臨時委員・学識	街づくり審査会委員
6	お なか のぶ お 尾 中 信 夫	都市計画審議会委員・学識	
7	かな い まれ すけ 金 井 希 介	都市計画審議会委員・市民委員	平成 23 年度
7	とり うみ けい こ 鳥 海 圭 子	都市計画審議会委員・市民委員	平成 24 年度
8	こ ぐれ かず ゆき 小 暮 和 幸	都市計画審議会委員・関係行政機関	多摩市農業委員会会長
9	たか はし たく ろう 高 橋 琢 郎	都市計画審議会委員・市民委員	
10	ち ば よし たね 千 葉 義 胤	都市計画審議会委員・市民委員	
11	なる せ やす ひろ 成 瀬 恵 宏	都市計画審議会臨時委員・学識	街づくり審査会委員
12	まつ もと のぶ こ 松 本 暢 子	都市計画審議会臨時委員・学識	街づくり審査会委員 大妻女子大学社会情報 学部教授
13	みず の はる ゆき 水 野 晴 行	都市計画審議会委員・学識	多摩商工会議所常議員
14	みない なみ こ 菓袋 奈美子	都市計画審議会委員・学識	日本女子大学 家政学 部住居学科 講師
15	むら の あきら 村 野 章	都市計画審議会臨時委員・学識	街づくり審査会委員 (社)東京都宅地建物取 引業協会 南多摩支部 支部長
16	よこ やま ま り 横 山 眞 理	都市計画審議会臨時委員・学識	街づくり審査会委員

5. 検討委員会設置要綱

多摩市告示第254号

多摩市都市計画に関する基本的な方針改定検討委員会設置要綱を次のとおり定める。

平成23年4月26日

多摩市長 阿部裕行

多摩市都市計画に関する基本的な方針改定検討委員会設置要綱

(設置)

第1条 都市計画法(昭和43年法律第100号)第18条の2第1項の規定による多摩市都市計画に関する基本的な方針の改定に関し検討するため、多摩市都市計画に関する基本的な方針改定検討委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(所掌事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項について検討し、市長に報告する。

- (1) 多摩市都市計画に関する基本的な方針の改定案の作成に関すること。
- (2) その他、多摩市都市計画に関する基本的な方針の改定に関し必要と認めること。

(組織)

第3条 委員会は、次に掲げる職にある者(以下「委員」という。)をもって構成する。

企画政策部企画課長 企画政策部特命事項担当課長のうち1人 総務部防災安全課長 市民経済部経済観光課長 暮らしと文化部市民生活課長 子ども青少年部子育て支援課長 健康福祉部高齢支援課長 健康福祉部障害福祉課長 都市環境部都市計画課長 都市環境部街づくり担当課長 都市環境部道路交通課長 都市環境部交通対策担当課長 都市環境部みどりと環境課長 都市環境部環境政策担当課長 教育部教育企画担当課長
--

2 委員会に、委員長及び副委員長を置く。

3 委員長には、都市環境部都市計画課長の職にある者をもって充て、副委員長は、委員の互選により定める。

(委員長及び副委員長)

第4条 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

2 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会の会議は、必要に応じて委員長が招集する。

2 委員会の会議は、委員長が主宰する。

(幹事会)

第6条 委員会は、第2条に規定する所掌事項の調査、研究その他の作業を行うため、補助組織として幹事会を設置する。

2 幹事会は、委員の推薦する者をもって構成する。

3 幹事会に幹事長及び副幹事長を置く。

4 幹事長は、委員長が指名し、副幹事長は、幹事長が指名する。

5 幹事長は、幹事会を招集し、会議を主宰する。

6 副幹事長は、幹事長を補佐し、幹事長に事故あるとき又は幹事長が欠けたときは、その職務を代理する。

(関係者の出席)

第7条 委員長及び幹事長は、会議に際し、必要に応じて関係者の出席を求めることができる。

(庶務)

第8条 委員会及び幹事会の庶務は、都市環境部都市計画課において行う。

(委任)

第9条 この要綱に定めるもののほか、委員会及び幹事会の運営に関し必要な事項は、委員長が別に定める。

附 則

この要綱は、公示の日から施行する。

2 用語集

《あ行》

【阿弥陀三尊来迎板碑（多摩市指定有形民俗文化財）】

板碑とは、青石塔婆とも言われ、死者の供養のために立てられた板石です。鎌倉時代前半頃から関東地方を中心に造られました。この板碑は鎌倉街道に面した小山家裏山出土です。鎌倉時代末、元亨三年（1323年）造立されたもので、阿弥陀如来などが彫られ、図柄に優れています。高さ127cm、幅33cmです。

【アメニティ】

環境の快適性、魅力ある環境、生活の質などと訳されます。広義には、精神的な快適さをも視点にいった環境の質に対する総合的概念でとらえられますが、具体的には、快適な場所、気候、景観をいいます。

【遺跡庭園縄文の村】

遺跡庭園縄文の村は、多摩ニュータウンNo.57遺跡（東京都指定史跡）の一部で、3軒の復元住居や当時「村」の周りに生えていたと思われる植物などが植えられています。

【溢水】

水があふれ出ることです。

【稲荷塚古墳（東京都指定史跡）】

稲荷塚古墳は多摩地域で墳丘（人工の盛土）が残る数少ない古墳の一つで、築造された年代は7世紀前半と推定されています。

昭和61年・平成2年に墳丘の周囲等を

確認調査した結果、周溝が確認され、径38mの八角形墳であると考えられています。八角形墳は畿内などで10数例が知られている類例の少ない古墳です。

古墳の埋葬施設は玄室、前室、羨道の3室からなる横穴式石室です。玄室、前室の平面形は楕円形（胴張り）、切石を積み上げて石室が造られています。石室は保護のため現在は埋め戻されていますが、その平面形が分かるように表示がされています。

【沿道型商業・業務地】

幹線道路沿線に立地する、自動車交通へのサービスを提供するサービスのことで。従来は、都市郊外部の幹線道路沿道に立地するドライブイン、ガソリンスタンドなどをいいました。近年は、都市内部の幹線道路に立地するファミリーレストラン、日曜大工店、運輸施設などともいうようになっています。

【オープンスペース】

公園、広場、河川、湖沼、山林、農地など建物によって覆われていない土地の総称で、都市計画法の用語として公共空地があります。

【小野神社】

市内で最も古く、格式のある神社です。奈良時代（8世紀）の文献に、その名前が見える古社で、平安時代（10世紀）の「延喜式神名帳」では多摩郡8箇所の式内社のひとつとなっています。

また、武蔵国総社である府中の大国魂神社の六所宮の東殿第一位として祀られ、

一ノ宮と呼ばれるようになりました。

境内の収蔵庫内には東京都指定有形文化財となっている木造隨身倚像^{もくぞうずいしんいぞう}2体があります。1体は鎌倉時代の元応元年（1319年）の作で、高さ約75cm、もう1体は江戸時代初期の寛永5年（1628年）のもので、通常、未公開ですが、年1回特別公開を行っています。

《か行》

【回遊性】

まちの中を遊覧して歩き回ることができるようなくみのことです。回遊性を高めると目的だけで完結せず、目的外の施設にも立ち寄るようになり、全体的な活性化につながります。

【街区公園】

主として街区内に居住する人の利用に供することを目的とする公園で誘致距離250mの範囲内で1カ所当たり面積0.25haを標準として配置します。

【街路（空間）】

歩行者や自転車の通行機能を果たす施設で、市街地内の道路を総称していいます。狭義には都市計画道路をいいます。

【霞ノ関南木戸柵跡（東京都指定史跡）】

昭和36年1月30日に指定された、鎌倉時代の建保元年（1213年）鎌倉街道に設置された関所の南木戸の柵跡です。昭和35年の発掘調査で発見され、現在、熊野神社境内参道に平行し10ヶ所、柵柱跡が擬木^{ぎぼく}により復元されています。関戸の地名もここに由来すると言われ、関所の名は「霞ノ関」ないし、小山田氏の領地であったことから「小山田ノ関^{おやまだのせき}」とよばれていました。中世の関所としては数少

なく、地名にも残るなど、歴史上も重要な遺跡です。

【幹線道路】

道路網の中で、主要な役割を果たす道路で、全国または地域的には、広幅員、広規模の道路が多くなっています。都市内においては、根幹的自動車交通路として位置付けられ、近隣住区の構成および土地の骨格の形成をなします。

【旧有山家住宅（多摩市指定有形文化財）】

乞田の有山茂章氏より寄贈されたものを移築復元したものです。江戸時代、18世紀前半頃の建築と推定されます。寄棟造りの農家で、古い構造が各所に見られます。内部の見学もできます。

【旧多摩聖蹟記念館（多摩市指定有形文化財、東京都景観上重要な歴史的建造物）】

明治天皇の4回にわたる多摩市への行幸を記念し、昭和5年に元宮内大臣伯爵田中光顕が、同志とともに建設した洋風建築物です。オーストリアとドイツの建築デザインの影響を受けていて、多摩地域では数少ない昭和初期の洋風建築物です。設計者関根要太郎、面積約397㎡、高さ約11m、鉄筋コンクリート造、地上1階建の建築物です。

【狭あい道路】

幅が狭い道路のことで、一般に幅員が4m未満のものを狭あい道路といいます。

【業務核都市】

「首都改造計画」で提起されている構想です。東京都心部への一極依存構造を改めるためには、東京区部以外の地域に「自立都市圏」を形成する必要があると

し、そのために、その地域の経済的自立性を目指す「業務核都市」とこれに準ずる副次核都市を育成するとしています。多摩自立都市圏の業務核都市は、八王子市・立川市・多摩市です。

【業務施設】

業務機能が主体的に立地し、都市の中心部の交通の便利な最も地価の高い地域に集中し、都心を形成し、逐次外延的に広がる傾向をもちます。具体的な施設としては、銀行や証券会社などがあります。

【拠点地区】

各地域の特性と既成の都市集積と関連させた大規模な開発拠点を設定し、この拠点開発を中心にして、地域全体の経済圏を形成することで地域の発展を期待するものです。

【都市基盤の整備】

都市基盤とは、道路、鉄道、河川、公園、学校、その他の公共施設などの都市施設のことをさし、生活の基盤となるこれらの施設の整備は、都市づくりにおいては非常に重要です。

【近隣公園】

公園から 500m の範囲内に居住している人が利用することを目的とする公園で、一箇所当たりの面積は 2ha を標準としています。幼児から老人までのすべての年齢層の利用を考えた都市計画上の基本的な公園で、コミュニティ社会の形成に役立ちます。

【近隣センター】

多摩ニュータウンには、各住区内における徒歩の利用を前提として、日用最寄

り品を扱う小売店、飲食店、理容店などの商店街と公益的施設を持った近隣センターが配置されています。具体的な施設としては、交番や郵便局などがあります。

【建築協定】

住宅地や商店街などの環境や利便性を維持増進したり、環境を改善するために、土地所有者等が全員の合意により建築物の敷地、位置、構造、用途、形態、意匠などに関して定めた協定です。

【建ぺい率】

建ぺい率とは、敷地面積に対する建築面積（建坪）の割合のことであり、防火上と住環境配慮目的があります。都市計画で用途地域毎に制限が定められており、建築基準法上、原則として指定建ぺい率を上回る建築面積の建物を建ててはならないことになっています。

【広域公園】

主として一市町村の区域を超える広域のレクリエーション需要を充足することを目的とする公園で、地方生活圏など広域的なブロック内の容易に利用可能な場所に1カ所当たり面積 50ha 以上を標準として配置します。

【高架化】

鉄道の高架化は市街地などで、地上から高く支台を架設し、その上に鉄道を敷設することをいいます。

【公共公益施設】

住民の生活行動を支える施設全般をいいます。道路や公園などの公共施設と、教育機関、行政施設、コミュニティ施設、商業施設などの公益施設の総称です。

【公共交通機関】

定められた路線を所定の停車を行いながら運行する、不特定の人によって利用される交通機関です。バス、列車、路面電車などの交通機関が含まれます。

【高度地区】

都市計画法第9条に定める「用途地域内」において市街地の環境を維持し、または土地利用の増進を図るため、建築物の高さの最高限度または最低限度を定める地区です。用途地域の指定があるところに重ねて指定され、用途地域の指定を補完します。環境維持のために建築物の高さを制限したり、高度利用のために低さを制限したりする地区に定められます。

本市では、斜線型のルールに加え、絶対高さ制限が定められており、高度地区内における建築物の高さは、都市計画で定められた内容に適合するものでなければなりません。

【コミュニティ】

地域社会、地域共同体、近隣社会などと訳されます。一定の広がりをもった近隣住区、小学校区ぐらいの住宅地の地域的な組織のこと、あるいは、日常生活圏域としての都市計画の計画単位のことです。今日では、地方自治体の場で、コミュニティ形成の必要性和コミュニティづくりの実践がなされています。

【コミュニティセンター】

世代を越えた心豊かなふれあいと多様な市民活動の拠点となる施設です。コミュニティセンターの整備構想から開館後の運営まで広範な地域住民の参画を得て行われています。

《さ行》**【市街化区域・市街化調整区域】**

都市計画法に基づく都市計画区域のうち、市街地として積極的に開発整備する区域を市街化区域といいます。具体的には、既に市街地を形成している区域、およびおおむね10年以内に優先的かつ計画的に市街化を図るべき区域をいいます。

都市計画法に基づく都市計画区域のうち、市街化を抑制すべき区域を市街化調整区域といいます。市街化調整区域内では、農林漁業用の建物や一定規模以上の計画開発などを除き開発行為を許可されず、また原則として用途地域を定めないうこととされ、市街化を促進する都市施設は定めないうものとされています。なお、市街化調整区域は多摩市域においては多摩川河川区域のみとなっています。

【市街地再開発事業】

都市再開発法に基づき市街地の土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を図るため、建築物および建築敷地の整備とあわせて公共施設の整備を行う事業です。

【地蔵菩薩像(多摩市指定有形民俗文化財)】

地蔵菩薩像は寛文8年(1668年)のもので、市内の地蔵石仏としては2番目に古く、高さ130cmです。江戸時代の古い頃からの民間信仰を知ることのできるものです。

【斜面緑地】

多摩丘陵の面影を残す斜面地の緑は、環境や都市景観の向上に大きな役割を果たしており、視覚的な緑を確保する施策として、ますます重要になるものと考えられます。

【修景整備】

都市計画や道路計画で、自然の美しさを損なわないように風景を整備することです。

【住宅ストック】

現在存在している住宅のことをいいます。

【生涯学習】

人が生涯を通じて行う主体的な学習活動をいいます。例えば、文化・スポーツ活動、趣味、レクリエーション活動、コミュニティ活動、ボランティア活動などがあります。

個人の学習意識を基本として自らの意思で自己実現を図って、自己の充実した人生を送ることや、社会的存在として共に生きる社会との共存を基調とした「生活の場」を、より「生活しやすい場」へ変えていくことなどの手段になっています。

【職住近接】

働く職場の近くに住居を定めることです。単に職場と住居の距離的な近接を意味するだけでなく、労働と居住といった都市活動を一つの社会的空間内で行われる自足的な社会づくりをさしています。

【自立都市(圏)】

首都改造計画では東京大都市圏において核都市を戦略的に育成し、核都市を中心として、それぞれの地域の特性をふまえ諸機能を高め、新しい地域社会を形成することとしています。この新しい地域社会を自立都市圏といいます。自立都市圏は①多様な就業機会を有する②圏域レベルに応じた生活サービスが充足されて

いる③地域文化・地域コミュニティを形成している地域社会であるとしています。東京都については、三多摩地域を多摩自立都市圏として形成することとされています。

【人口フレーム】

フレームとは枠のことで、人口フレームとは将来の人口のおおむねの推計値の枠組みのことです。

【新住宅市街地開発事業】

新住宅市街地開発法に基づき人口集中の著しい市街地周辺の地域において、健全な住宅市街地の開発および居住環境の良好な住宅地の大規模な供給を図ることを目的に行われる事業です。

【親水化】

市街地内の河川などの水辺空間は治水の観点による整備が進んだため、住民と水辺空間が疎遠になったり、生態系が破壊される等の弊害が出てきています。そこで河川などの水辺空間を、水や自然と触れ合える空間として位置付けることをいいます。

【生活環境】

住生活を営むうえで安全性、保健性、利便性、快適性などの総合的な状況をいいます。具体的には生活環境施設水準、交通輸送施設の水準、公害や災害からの安全性といった地区単位的生活環境のほか、日照、通風といった建物単位的生活環境があります。

【生産緑地(地区)】

都市計画法に基づく地域地区の一種で、農林漁業との調整を図りつつ、良好な都市環境の形成に資するために、市街化区域内の農地・採草放牧地・森林・池沼などのうち、公害や災害の防止など良好な生活環境の確保に相当の効用があり、かつ、公園・緑地など公共施設などの敷地の用に供する土地として適しているものを市町村が指定した地区です。生産緑地地区は、生産緑地法に基づく地区で、市街化区域内の農地を保全することにより、良好な都市環境の形成を図るものです。

【ソフト】

本来は、コンピューターのプログラムをはじめとする利用技術のことをいいます。今日では、物的なもの以外の利用、運用などの事柄を表す言葉として使用されています。

《た行》**【大規模小売店舗立地法】**

大規模小売店舗の立地に伴う交通渋滞、騒音、廃棄物等の周辺生活環境への影響を緩和し、大型小売店と地域社会との融和を図るための制度として、建物の設置者（所有者）が、大規模小売店舗を設置しようとする場合に配慮すべき事項を中心に定められています。

【多摩市街づくり条例】

多摩市では、市民・事業者・市との協働の街づくりを進めるため、「多摩市街づくり条例」を制定しました。

条例の構成は、第1章 総則、第2章 街づくりに関する施策等、第3章 多摩市街づくり審査会、第4章 協働の街づくり、第5章 秩序ある街づくり、第6

章 協調協議の街づくり、第7章 街づくり活動への支援等、第8章 補則（本文25ページ、164ページ参照）

【地区計画】

大都市近郊におけるミニ開発や無秩序な市街化を防ぎ、良好な市街地の環境を形成し、保全するため、建築物の敷地、位置、構造、用途、形態、意匠などに関する制限や道路、公園・緑地などの確保を都市計画により定めるものです。

【地区公園】

主として徒歩圏区域内に居住する者の利用に供することを目的とする公園で、誘致距離1kmの範囲内で1箇所当たり4haを標準として配置します。

【低未利用地】

適正な利用が図られるべき土地であるにもかかわらず、長期間に渡り利用されていない「未利用地」と、周辺地域の利用状況に比べて利用の程度（利用頻度、整備水準、管理状況など）が低い「低利用地」の総称をいいます。

【道路率】

都市における市街地面積などに対して道路面積の百分率（%）をいいます。ある地区での道路の整備状況を示す指標であり、道路率は、良好な住宅地などの場合は通常15～20%、都心地域などでは25%から30%近くになります。

【特別業務地区】

通常の利用地域地区制度と違い、市や都条例などを定めて建物用途などを別途に制限できるように、都市計画法で定める特別用途地区の一種です。多摩市にあ

る特別業務地区は、ベッドタウンからの脱却を目指して企業誘致を開始したものであり、地区計画に適合した建築物について、通常の利用制限より作業場の床面積を市条例によって一部緩和し、職住近接のまちづくりを推進しています。

【都市計画道路】

都市計画法第 11 条によって定められた都市施設の一つであり、都市計画によって指定される道路です。自動車専用道路、幹線道路などの道路の種類、および幅員、構造形式、交差内容などの道路の構造が対象となります。

【都市緑地】

都市公園法に基づく都市公園の一種で、都市の自然的環境の保全・改善、都市景観の向上を図るために設けられる緑地です。市街地に樹林地の保全、再開発や大規模宅地開発に際しての緑地の設置などを通じて整備されます。

【土地区画整理事業】

土地区画整理法に基づき、都市計画区域内の土地について、公共施設の整備改善および宅地の利用増進を図るために行われる土地の区画形質の変更や公共施設の整備に関する事業です。事業のしくみとしては、土地所有者等の権利者が土地の一部を提供して（減歩）、それを道路や公園などの新たな公共用地として活用し、良好な環境を持った市街地を整備し、権利者の権利応分に応じて土地を換地し、完了します。

【土地利用】

ある地区の土地を、さまざまな用途および形態に使い分けることです。あるい

は、土地をもっとも合理的に利用することをいいます。

《な行》

【念仏供養板碑ねんぶつくよういたび(多摩市指定有形民俗文化財)】

室町時代の文明2年(1470年)に建てられた画像板碑であり、市内最大の板碑(高さ約120cm)です。一族の人々が念仏講ねんぶつこうを行って共同で作ったもので、関戸の小山家所有の阿弥陀三尊来迎板碑あみださんぞんらいごういたびと共に多摩市を代表する板碑です。

【法面のりめん】

道路、堤防などの築造や宅地造成などの際に、切土あるいは盛土によって生じた土の斜面をいいます。

【農の風景育成地区】

東京都が、減少しつつある農地を保全し、農ある風景を将来に引き継ぐために創設した制度の地区のことです。この制度では農地や屋敷林などが比較的まともに残る地区を指定し、区市町と協力して、農地等の保全を図るために都市計画制度などを積極的に活用することとしており、地域のまちづくりと連携しながら農のある風景を保全、育成していきます。

《は行》

【バリアフリー】

身体障害者や高齢者などが社会生活を営むうえで支障がないように施設を設計することです。また、そのように設計されたものをいいます。

【不燃化】

建築物の更新の際に耐火建築物または準耐火建築物にすることです。

【ペDESTリアンデッキ】

「歩行者回廊」「公共歩廊」とも言われ、高架等によって車道から立体的に分離された歩行者専用の通路のことです。大規模なものになると広場の機能も併せもちます。

【歩行者専用道路】

道路法に規定された歩行者専用道路に限定する場合と、これに加え、道路交通法に基づく歩行者専用道路や都市公園法に基づく緑道などを包括して歩行者専用道路と称する場合があります。いずれの場合も歩行者の安全で快適な歩行を確保することにおいては同様の効果を発揮するものであり、歩行のための機能に加え、広場的、公園的機能をもつものです。

《ま行》**【ミニバス】**

市内の交通不便地域の解消と高齢者や障害者などの公共交通の利便を高めるため、路線バスの補完対策として導入するもので、公共公益施設への足として、また地域住民相互の交流・コミュニティの育成・高齢者や障害者などにとって利用しやすいものとして考慮され、多摩市がバスの運行事業者へ運行経費に一部を補助し、運行するものです。また、車両は路線バスの運行の難しい幅員の狭い道路でも通行できる小型バスです。

【モータリゼーション】

「動力化」「自動車化」を意味する言葉で、すなわち自動車が社会と大衆に広く普及し、生活必需品化する現象、自家用乗用車の普及という意味でいわれることが多いです。

《や行》**【谷戸】**

丘陵地が侵食されて形成された谷状の地形のことです。また、そのような地形を利用した農業とそれに付随する生態系を指すこともあります。

【ユニバーサル社会】

年齢や障害の有無などにかかわらず、すべての人が地域社会の一員として支え合うなかで、安心して暮らし、一人ひとりが持てる力を発揮して元気に活動できる社会のことです。

【ユニバーサルデザイン】

文化・言語・国籍の違い、老若男女といった差異、障害・能力の如何を問わずに、できるだけ多くの人が利用することができる施設・製品・情報の設計（デザイン）のことです。

【容積率】

建築物の延べ面積の敷地面積に対する割合のことです。延べ面積とは、建築物の各階などで壁、その他の区画の中心線で囲まれた部分の水平投影であるところの床面積の合計です。建築基準法では用途地域ごとに建築物の容積率の最高限度を定めることとしています。これは、建築物の密度規制を行うことにより、公共施設の整備状況など当該地域の水準に見合った密度に抑えるための規制です。

なお、平成9年の建築基準法改正により「集合住宅の共用部容積不算入」などにより、住宅の容積緩和が行われており、同じ指定容積率であっても、かつての床面積を上回る規模の集合住宅の建築が可能となっています。

【用途地域】

都市機能の維持増進、住環境の保護などを目的とした土地の合理的利用を図るため、都市計画法に基づき、建築物の用途、容積率、建ぺい率および各種の高さについて制限を行う制度です。用途地域は優先的に市街化すべき市街化区域について定めることとされ、逆に市街化を抑制すべき市街化調整区域については原則として定めないこととされています。

用途地域には、次の12種類があります。

①第一種低層住居専用地域

低層住宅にかかる良好な住宅の環境を保護するための地域です。

②第二種低層住居専用地域

主として低層住宅にかかる良好な住居の環境を保護するための地域です。多摩市域にはこの用途地域に指定された地区はありません。

③第一種中高層住居専用地域

中高層住宅にかかる良好な住宅の環境を保護するための地域です。

④第二種中高層住居専用地域

主として中高層住宅にかかる良好な住宅の環境を保護するための地域です。

⑤第一種住居地域

住居の環境を保護するための地域です。

⑥第二種住居地域

主として住居の環境を保護するための地域です。

⑦準住宅地域

道路の沿道としての地域の特性にふさわしい業務の利便の増進を図りつつ、住居の環境を保護するための地域です。

⑧近隣商業地域

近隣の住宅地の住民に対する日用品の供給を行うことを主たる内容とする、商業その他の業務の利便を増進するた

めの地域です。

⑨商業地域

主として商業その他の業務の利便を増進するための地域です。

⑩準工業地域

主として環境の悪化をもたらすおそれのない工業の利便を増進するための地域です。

⑪工業地域

主として工業の利便を増進するための地域です。多摩市域にはこの用途地域に指定された地区はありません。

⑫工業専用地域

工業の利便を増進するための地域です。多摩市域にはこの用途地域に指定された地区はありません。

《ら行》**【ライフスタイル】**

従来の「生活様式」ということだけでなく、生活に対する新しい行動様式や習慣など、文化とほぼ同じ意味で使われることもあります。

【ライフステージ】

人の一生を幼少年期、青年期、壮年期、老年期などに分けたそれぞれの段階をいいます。いずれもライフサイクル（生命の誕生から発展、消滅の過程）や生涯設計などに関連して用いられます。

【ライフライン】

現代都市における市民生活を支える施設あるいは設備をいいます。電気・ガス・水道などの供給システム、下水道・廃棄物処理などの処理システム、さらには交通や通信システムをいいます。これらのシステムは多大な便益をもたらしている半面、高度化・複雑化し、地震などの被

害を受けやすく、災害時における社会的影響が懸念されます。そのため、各施設の災害による被害の軽減化や復旧の効率化などの検討とともに、ライフラインシステム全体として統一的・総合的な防災対策が図られることが必要とされています。

【リニューアル】

古くなったものを新しくすることです。一般にアーバンリニューアル（都市更新・再開発）、ストアリニューアル（店舗改修）などがあります。アーバンリニューアルの場合、全面的につくりかえる地区再開発、骨格をそのままにして悪くなった部分を改修する修復型再開発、古いものを残し悪化しないように施す保全型再開発などの手法があります。

本計画では、全面的なつくりかえだけではなく、様々な手法を意味していることから、住宅団地や公園の更新手法として用いています。

【緑道】

広義には自動車交通と分離させて系統的に設けられた歩行者のための道であり、公園的に整備されるとともに、各種の公共公益施設を有機的に連絡することにより、多目的空間として機能するものをいいます。

狭義には、都市公園の一種の緑地として都市計画決定され、整備されるものです。これは、災害時における避難経路の確保、市街地における都市生活の安全性・快適性の確保などを図ることを目的とした、植樹帯および歩行者道路または自転車道路を主体とする緑地です。

【特別緑地保全地区】

都市緑地法に基づく制度の一種で、都市に残された緑地を保全するために指定される地区です。

都市計画区域内の緑地で、①無秩序な市街化の防止、公害又は災害の防止などのための遮断地帯、緩衝地帯又は避難地帯として適切なもの、②神社、寺院などの建造物や遺跡などと一体となって、地域において伝統的又は文化的意義を有するもの、③風致や景観が優れている、又は、動植物の生息地となっており、地域の住民の健全な生活環境を確保するため必要なものについて指定することができます。特別緑地保全地区内の土地所有者には、税制優遇や管理負担の軽減等がありますが、緑地の保全上影響を及ぼすおそれのある行為は、都道府県知事の許可を要します。

【レクリエーション】

人間の生活時間の過ごし方の一つで、仕事や勉強などの疲れを娯楽・休養などにより精神的・肉体的に癒すこと、もしくははそのために行う行為です。類義語としては、レジャー、遊び、観光、行楽などがあります。

《わ行》

【ワークショップ】

学びや創造、問題解決やトレーニングの手法のことです。参加者が自発的に作業や発言をおこなえる環境が整った場において、ファシリテーターと呼ばれる司会進行役を中心に、参加者全員が体験するものとして運営されます。

多摩市都市計画マスタープラン
平成25年改定

印刷物番号

25 - 1

平成25年6月発行

編集・発行

多摩市 都市整備部 都市計画課
〒206-8666 東京都多摩市関戸6丁目12番地1
電話042(338)6856 (直通)



いきいきTAMA